

「島本町新体育館等整備基本計画(案)」に係るパブリックコメントの実施結果

【パブリックコメント実施概要】

募集期間	令和 7 年 1 月 23 日(木曜日)から 2 月 21 日(金曜日)まで
資料の閲覧方法	役場ほか公共施設3か所に設置、町ホームページに掲載
応募方法	持参、郵送、ファックス又は町ホームページの意見フォームからの送付
意見提出数	155件(98人) ≪内訳≫持参 3件(3人)、ファックス 3件(1人)、意見フォーム 149件(94人)
担当課	教育委員会事務局教育こども部生涯学習課

※ご意見について、個人に関する情報を除き、原則として原文どおり掲載しています。

【頂いた御意見とそれに対する町の考え方】

意見番号	提出者番号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
1	1	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	小中学校のプールの移転に関しては水瀬川緑地公園が各学校から距離もあるので移動時間などにも必要になると思います。複数の小中学校の中間に近い位置(1、2 小、2 中なら東大寺や百山周辺、3、4 小 1 中なら 1 中近辺など)に作る方が水無瀬川緑地公園内に移動するよりは無駄な時間もなくなると思います。	各小中学校から新体育館への移動に関しては、交通時間の短縮、児童・生徒の安全を考慮してマイクロバスなどでの移動を想定しています。
2	14	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	3 ページ②小中学校プール 8 行目小中学校プールを集約し、住民に年中利用と書いて居ますが、位置的に端に有るプールに多くの地域住民が気軽に利用するのは難しいと考えます。ふれあい福祉バスも、お年寄りの多い青葉には止まらないので、利用がしにくいとの声もあり、3 万人余りの島本町で年間 9000 万の維持費のかかる温水プールが必要でしょうか？高齢の方の年金 65000 円でやりくりしてるのに、健康維持のためとはいえ、しょっちゅう温水プールに行くとは思えません。桜井の方は車で高槻の温水プールに行ってます。箕面市の温水プールの設置では、費用や利用度など検証に 100 ページの Pdf でした。近隣の民間施設の利用度とも比較検討されてます。年配者は、時間が有っても、行く交通機関やお金が無い。お金のある世代は、箕面市のように、年 1～2 回程度。1 番利用しそうな小中学生もお金がそんなに有る訳では無いから、月 1～2 回。そこに 9000 万円かけるより、青森県最上町で町立の施設で専属のトレーナーによる個人ごとのストレッチメニューを貰って、自分でストレッチを続けるとか、箱物ではなく、中身の充実をはかった方が効果も費用も安く済むと思います。 千葉市のビル滑落事故で大和ハウスに売却された、千葉市文化交流プラザは、2007 年～2018 年しか運用出来ず、最後は解体で死亡事故です。 短期の見通しで、高額 of 公共の建物にお金を使うより、老人会の自主的な集まりに、(飲食には使えない、残ったら返金、自分達で事業起こせなどのアドバイス)今まで通りの補助を継続の方が健康維持に役立つと思います。 摂津市の温水プールは、不便で 25 年間で一度も行きませんでした。ロッカーも壊れたままの所があり、維持費が周って無いようです。 小中学校のプールは、補修、暑い時期をズラす。私は、私学で遠いプールでしたが、年 2 回の授業だけで、最後は売却していました。	町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、屋内プールを整備する計画としております。
3	72	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	P1-② 学校プールを集約化し、住民も年中利用できる屋内プールの整備を望みます。現在、サントリー山崎蒸留所の温排水を配管を通して大阪染工が利用しています。温水プールの熱源として利用することを検討しても良いのではないのでしょうか。	熱源などの設備計画は今後、設計を進める中で検討してまいります。
4	72	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	P1-③ テニスコートは河川敷で十分。わざわざ建物が建つような土地に移設する必要は無いと考えます。	東大寺公園テニスコートの今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
5	73	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	げんざいの体育館は役場や住民センターやどの小中学校からも比較的高く水無瀬駅や島本駅からも徒歩圏内で便利なので利便性が良い。できれば現住の場所での耐震化が望ましい。 緑地公園は足の弁が悪い。移転しかないなら利用者が施設の利用しやすいように、駅からのコミュニティバスの利用ができるようにしていただきたい	現在の場所では、必要な規模を確保できないため、水無瀬川緑地公園に移転整備することとしました。 施設へのアクセス方法等につきましては、今後、関係部局と協議を行ってまいります。
6	75	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	体育館は修繕出来るなら修繕でした方が良いが土地の関係で新設するしかないのなら賛成です。しかし温水プールをつけたの新設は反対です。補助金があるとしても、今後の維持費や学校が授業で使うためにバスか徒歩でこちらまで来るまでの先生の手間や危険度などを考えると反対です。そして、プールの授業数も昔より減っているように感じます。プールの授業も 5 年後 10 年後にはなくなるかもしれません。光熱費が高い上に温水プールを中止している自治体もあるほどです。再検討して下さい。	各小中学校から新体育館への移動に関しては、交通時間の短縮、児童・生徒の安全を考慮してマイクロバスなどでの移動を想定しています。 町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、屋内プールの整備は必要であると考えております。
7	82	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	貴重な広場となっている緑地公園をつぶし、新体育館を建てるよりも清掃工場の建て替え(あるいは大規模改修)やふれあいセンターの改修に資金を投入する方が長い目でみれば町民のためになるのではないのでしょうか。ふれあいセンターについては公共機能がいくつか移設されており、町民の自由な活動スペースの減少になっていると思いますので、こういった課題を解決するにも財源が必要と思います。	ご意見として承ります。
8	83	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	13 頁から記載されている小中学校プールの課題とアンケート結果を踏まえても、プールは水無瀬川緑地公園に集約するのではなく、必要な改修を行うことがベストかと思います。 以下、コメントを寄せさせていただきます。 1. 6校中2校は改修工事を実施しており、多額の税金が投入されたことを鑑みると、引き続き使用することが望ましいです。 2. 13頁にある課題について、屋外プールであることが問題ではなく、猛暑の中で休憩できる屋根付きの場所がないことや、恐らく熱のこもりやすい(もしくは反射しやすい)床の素材であること等が問題であると思います。また猛暑の中のプール授業が厳しいのならば、実施時期をずらす等も検討可能かと思料します。 3. 14頁上段のアンケートで着目すべきは、快適・まあまあ快適を合わせて 70%近いという点だと思っています。 4. 6 校の学校の生徒が 1 つのプールに移動して授業を実施すると、移動の負担や時間割編成の難しさが生じると思います。また部活動をしている生徒がかわいそうです。 体育館の移転については、借地であることを踏まえても、賛成です。できれば施設内に(もしくは旧庁舎・ふれあいセンターの有効活用によって)茨木市の「おにくる」のような子育て世帯に優しい遊び場の整備を望みます。	町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、また水泳授業実施にかかる教職員の負担を削減するためにも、屋内プールの整備は必要であると考えております。 各小中学校から新体育館への移動に関しては、交通時間の短縮、児童・生徒の安全を考慮してマイクロバスなどでの移動を想定しています。
9	85	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	①町立体育館は築 44 年しか経っておらず、適切に補修をすれば 70 年～80 年使用することができます。長寿命化技術を使えば 100 年使用することができます。(文部科学省「学校施設の老朽化対策について」p20を参照) 今回の体育館の新築計画においては既存体育館の耐震化と空調設備の導入とトイレなどのリニューアルを含めた大規模補修との費用面での比較検討がおこなわれていません。学校体育館の事例から耐震補修工事は数千万円で行えます。リニューアルを含めても遥かに安い改修費で使用が継続できます。なぜ築 44 年の建築物を壊さなければならないのか説得力のある説明はないです。町民の子育てアンケートでも、児童数や人口の増加から子供たちが遊ぶ公園の不足が強く訴えかけられています。また駅前の立地からジム機能を緑地公園に移動して欲しくないという意見も多数寄せられていました 体育館の大規模補修と新築の比較検討をおこなわないまま計画を進めることがないよう求めます。	現体育館については、耐震性能を満たしていない建物であり老朽化が進んでいること、また、用地が借地であることから、現地改修は困難であると判断し、水無瀬川緑地公園への移転整備を決定いたしました。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
10	85	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	③学校プールを廃止する計画ですが、長距離の生徒たちの移動をどうするか、安全が確保されるているのか、どのくらいプール授業の授業数は減少するのか、費用はどのくらいかかるのか、検討がされていません。学校プールの補修は全校で2億円と試算が行われています。維持費・建設費を含めて費用対効果は明らかに温水プール計画の方が費用がかかるのに進める理由がわかりません。十分に町民に納得できる説明を行うのが先決であり、現在のまま計画で進めないようにしてください。再検討するよう求めます。 ①～③の問題点がありそれが十分に検討されていないにも関わらず現在の整備計画を策定するとしたら本委員会の責任の放棄です。前から計画があったと言いつがあるかもしれませんが、30 年前近く緑地公園取得時とは人口減少社会で時代背景が変わっていますし、今回、温水プールという多額の費用を長年町負担を強いる計画に変更がなされています。このような検討が手抜かりのまま議論を進めることは問題があります。整備計画の策定をせず、一から計画を議論なおしてください。	各小中学校から新体育館への移動に関しては、交通時間の短縮、児童・生徒の安全を考慮してマイクロバスなどでの移動を想定しています。 町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、屋内プールの整備は必要であると考えております。 水泳授業の階数や時間、方法など具体的なプログラムは、今後検討を進めてまいります。
11	88	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	島本町新体育館等整備基本計画素案に対する意見 P11 既存の体育館の耐震化・改修や借地料が毎年発生することの財政負担から水無瀬川緑地公園の町有地に移転整備の理由は理解できないわけではありませんが、学校プールの老朽化に伴う改修費用等を解消するための統合、温水プールの整備については、十分な検討が必要だと考えます。 アンケート・パブコメだけでは住民に十分情報が伝わったとはいえません。多額の税金を使う大型公共施設の整備になりますので、校区ごとに懇談会等を開催し、さらに住民が検討できる場を設けてください。パブコメで意見を聞きましたので基本計画を決定しますとアリバイづくりにならないようにすべきです。	今後の検討において、参考とさせていただきます。
12	89	<1ページ> 第1章の1 (1)基本計画策定の背景	〇〇さんのしまもとタイムスを見て、なるほどと思い、〇〇さんの意見に賛同します。私は 10 数年前に、島本町の自然の多さに魅了されてここに住みたいと移住してきました。町は変わっていくものだと思いますが、この町の良さを、もう少し残していただけるような計画をお願いしたいです。おにクル、実家の街なので、たまに行きます。ほんとにいい施設です。外観の色も、外庭の様子も、館内も、ほんとによく考えて作ってくださってるのが、足を運ぶ度に実感しています。この町にも、こうゆう施設がほしいな..と思います。〇〇さんがおっしゃっているように、現体育館、大改修をして使用してはいけないのですか？ 各学校のプールに屋根 とは、目から鱗でした。ついでに監視員さんの小さい部屋(冷房付)を作っていただけたら、バイトの担い手も集まるのではないのでしょうか？ ちなみに子どもは今小学校高学年ですが、夏は酷暑で外で中々遊べない、冬も寒くて、結局遊ぶのは冷暖房の効いた部屋の中です。放課後 何人かで集まって誰かの家に順番にお邪魔し、主にゲーム.. などしています。でも、親が仕事などで遅く、家にあげられないお家の子は、誘っても遠慮しているのか？（自分の家には親が留守の時には勝手に家にあげてはダメと言われているのか？そこらへんはわかりませんが..）来れない子がいたりします。おにクルみたいな、部屋が借りれるような施設があったら、そうゆうこも一緒に遊べたりするのかな.. とか思ったりします。 どうか、いい方向に計画をお願いします。	現体育館については、耐震性能を満たしていない建物であり老朽化が進んでいること、また、用地が借地であることから、現地改修は困難であると判断し、水無瀬川緑地公園への移転整備を決定いたしました。 また、町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、屋内プールの整備は必要であると考えております。 住民の皆様にとってより良い施設なるよう、引き続き検討を進めてまいります。
13	77	<3ページ> 第1章の2 主な上位・関連計画と基本計画の位置づけ	全体として 新体育館・プール建設整備については、水無瀬川緑地公園整備当初から計画があったもので、長く島本町の重要課題と考えていました。現体育館は、用地の借地料が恒常的なものとなっていること、老朽化対策に多額の費用が費やされてきたこと、時代のニーズにそぐわないことなどから、移転新築には賛成です。新庁舎建設の目途がついて早々に着手されたこと、学校プールの統合を盛り込まれたことなどを考えると、今が相応しい時期だったのだと考えています。 関係機関からの意見聴取、策定委員会での活発な議論など、住民参画を経て基本計画案を策定されたことに心から敬意を	水無瀬川緑地公園内の豊かみどりと調和して、良好な景観を形成できるよう配慮して進めてまいります。また、デザインについても、今後の設計段階において、参考とさせていただきます。 太陽光などの再生可能エネルギーの導入、またネーミングラ

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			表します。本計画に縛られることなく、引き続き、柔軟な姿勢で取組んでいただきますようお願いします。 3 ページ 上位計画・島本町景観計画 山崎地域の特徴は、なんといってもサントリー山崎蒸溜所。ここが日本ウイスキー発祥の地です。島本町はそのキーカラーを「琥珀(こはく)色と水縹(みはなだ)色としています。「琥珀色」はウイスキーの色を表現するときにも使う色で、ジャパニーズウイスキー発祥の地のイメージも表現しているとのこと(町の HP)。水縹(みはなだ)色は水、すなわちウイスキー「山崎」のマザーウォーターです。周辺の景観に溶け込む、あからさまではない建築設計をお願いします。 本町のデザイン計画について、本計画のどこか適切なところに掲載していただきたい。 環境基本計画 太陽光などを活用した再生可能エネルギーについて PPA モデルに関する記述があります。島本町と歴史的に関係が深い積水化学工業株式会社が世界初のフィルム型ペロブスカイト太陽電池を開発されているとニュース報道で知りました。体育館・プールの建設設計・整備計画については、ぜひ同社のご意見、ご助言を得ていただきたい。そして、万が一にも可能であれば、ネーミングライツについてご検討いただきたい。そのためにも、働く世代の福利厚生、長寿時代の健康福祉、地域クラブによるコミュニティ形成など、新しいスポーツ施設の建設がめざすところを明確に定めていかなければならないと思います。	イツについては、ご意見を踏まえ、今後検討を進めてまいります。
14	77	<4ページ> 第1章の2 主な上位・関連計画と基本計画の位置づけ	4 ページ 本計画の位置づけ 新体育館の事業化に向けた検討や管理運営について、今後、基本計画に即して行うとありますが、こういった運営をしていくのか曖昧なまま建築設計をしてしまうのはどうかと思います。自治体の計画は概して総花的にならざるをえませんが、本町がなにをめざしているのか、どんな運営をしていくのかを明確にしないまま建築設計してしまうことは避けなければなりません。基本計画策定の前段階で、サウンディング調査を経るというお考えはないのでしょうか。 運営側として使い勝手がよくないところが後に大小さまざまにでてくるのではないかと。最悪のケースは募集しても参加してくださる運営事業者がないという事態です。運営事業者の意向調査が必要不可欠なプロセスと考えます。	基本計画47ページに記載のとおり、管理運営方法の詳細な検討は、次年度以降に進めてまいります。
15	72	<5ページ> 第1章の3 住民ニーズ調査の結果概要	P5 「住民ニーズ調査」の対象団体はスポーツ関連だけで、地元自治会や団体が入っていませんでした。実施段階では計画説明だけでなく、地元から防災拠点、年長者への配慮等の意見を聞き、取り入れてほしいです。	住民の方からの更なるご意見の徴集方法等につきましては、今後も検討してまいります。
16	77	<7ページ> 第2章の1 新体育館等の建設予定地	7 ページ スポーツ広場との位置関係 風向きによっては水無瀬川側からグラウンドの砂が舞い込んでくる可能性があると思います。そのことを配慮した窓の位置や形状にしておく必要がありそうです。風がある涼しい季節に窓が開けられないと、空調に頼らざるを得ず、光熱費とエネルギー消費が高まります。風や季節が感じられるスポーツ環境は大事です。	今後の設計段階において、参考とさせていただきます。
17	77	<9ページ> 第2章の2 (2)小中学校プール	9 ページ 学校プールの「足洗い槽」「腰洗い槽」のようなものは、昨今、整備しなくてもよいことになっているのでしょうか。アトピーの児童生徒、塩素系の薬剤の課題などもありますが、現状はどうなっているのでしょうか。一般のプールでは、腰洗い、足洗いは使われていないように思います。学校衛生管理上、現在はどうのように規定されていますか。 生徒がシャワーを浴びる動線が重要かと思います。適切なスペースが確保されていなければならないはずですが、38 ページ	「大阪府遊泳場条例施行規則」において、足洗い場及びシャワー室は設けることとされています。今後の設計段階において、関係法令に基づき、必要な設備を検討してまいります。 基本計画 38 ページの平面計画のイメージのプール更衣室・トイレ等と示している箇所にシャワースペースを計画しています。ただし、配置計画のイメージは決定したものではありません

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			ジの平面設計イメージ図では、シャワースペースがどこなのかがわかりません。また、従来通り冷水を浴びることになるのか、シャワーの温度を調節可能とするのか、そのあたりのお考えはどうでしょう。	ので、今後も引き続き最適な施設計画を検討してまいります。 シャワーは温度調節可能とする想定をしております。
18	77	<13ページ> 第2章の3 (2)小中学校プールの課題	13 ページ 授業中の休憩や見学についての記述があります。プール事業を欠席する児童生徒がどこでどのように過ごすのか考慮した設計が必要です。また、運営を民間事業者に委ねる場合、未就学児のスイミング教室が開かれることもあるのではないかと考えます。その場合、保護者の付き添いが必須で、保護者が子どもの様子を見られるスペースが必須です。近隣自治体のスイミングスクールにバスで通っている子どもがたいそう多く、スクール開設は住民利益に沿うものと考えています。若年層の転入が著しい本町において、そのニーズは極めて高いはずです。現状、子どもと保護者のつながりを生む地域コミュニティ熟成の機会が他市に分散していて、とても残念に思っています。	水泳授業を欠席する児童・生徒のスペースにつきましては、様々な場所が考えられますため、今後検討いたします。プールサイドは、小中学校の水泳授業実施に際して十分なスペースを確保する想定であるため、幼児用プールの保護者付き添いスペースとしても使用できると考えております。
19	3	<15ページ> 第2章の3 (3)東大寺公園テニスコートの課題	P15 テニスコートについては最終水無瀬緑地公園へ移転ではない計画だが、老朽化か総量的な検討をどうするのか、不明である。移転せずに駐車台数確保よいと思う。	東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。
20	34	<15 ページ> 第2章の3 (3)東大寺公園テニスコートの課題	P15、③その他の課題について 国土交通省管轄のテニスコートは、コート表面の塗装の状態が悪く大変滑りやすい状態となっているため、ほとんど使用されていない状態です。また二面のうち一面は完全に使用不可の状態で長年改修もされず放置されています。町内のテニス施設として総量的に検討するのは難しいと考えます。	淀川河川公園内のテニスコートは、本町内にある住民の皆様にご利用いただけるコートであることから、総量の 1 つと捉えております。
21	53	<15 ページ> 第2章の3 (3)東大寺公園テニスコートの課題	15 ページ東大寺テニスコートについて、ヒビ割れも酷く老朽化でとても滑りやすく怪我をしそうで怖いです。 近隣の市町村と比べても環境がとても悪く町外の方にも驚かれる程で 17 ページの稼働率もそういった事が影響しており決してテニス人口が少ない訳では無いと思います。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。
22	77	<15ページ> 第2章の3 (3)東大寺公園テニスコートの課題	15 ページ 東大寺公園テニスコートの課題について 稼働率、過去 10 数年の補修履歴とそれに費やした費用、利用者の年齢層などはどのようなものですか。説明を加えていただきたいと思います。 この 10 数年で、島本町伝統の中学校文化祭が開かれていた住民ホール、子どもたちと未就学児の保護者にとって集いの広場であった町営プール、青少年育成事業の要であった大沢のキャンプ場がなくなりました。すべて島本町の子どもたちにとって重要な役割を果たしていました。しかしながら、将来世代の財政負担を考えれば廃止という決断には合理性がありました。テニスコートもまた同様に、これからの市町、特に島本町のような規模の町にとって必要な施設なのか、冷静な検証が必要と考えています。 淀川河川公園にある国交省のテニスコート 現在、どのように使われているのでしょうか。既にある公共施設を使っていただくのがよいと思います。	東大寺公園テニスコートについては、平成22年度に改修工事を実施しましたが、翌年度に改修個所の浮き上がりが確認できたため再工事を実施し、平成25年度に全面塗装の再工事を実施しています。なお、工事費用は約667万円となっています。 なお、利用者については、子どもから大人まで幅広い世代の方にご利用いただいておりますが、年齢層の詳細なデータについては把握しておりません。 淀川河川公園内のテニスコートは、どなたでもご利用いただける施設になります。
23	34	<17ページ> 第2章の4 既存施設の利用状況	P17、4既存施設の利用状況について 体育館に比べてテニスコートの稼働率が低いのは、気温や天候の影響を受けやすく利用時の抽選方式も複雑であることも理由の一つです。また、体育館は様々な種目で利用可能であるのに対し、テニスコートはテニス・ソフトテニスのみでしか利用されませんので比較対象にはならないと思います。	稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
24	65	<17ページ> 第2章の4 既存施設の利用状況	p17 既存施設の利用状況 町立体育館及び東大寺公園テニスコートの利用頻度について、共に年に数回以下及び週 1, 2 回程度又利用形態は一般利用や教室も見られるものの定期利用が利用件数の大部分を占めていますというアンケート結果も示されています。 つまり一部のスポーツ愛好家にしか利用されていないのです。新しい施設は一般利用が容易にできるような形態と運用がなされるよう望みます。 交流スペースが活用されることも必須です。	住民の皆様が利用しやすい運営方法を検討してまいります。 また、基本計画(案)19 ページの基本方針3のとおり、「水無瀬川緑地公園と一体となって住民が集い交流の場となる施設」をめざしています。住民交流の促進を念頭に、交流スペースを活用しやすい施設整備に努めてまいります。
25	77	<19ページ> 第3章の2 基本コンセプト	19ページ スポーツ・ウエルネスの拠点 学校授業のためのプールとすべての世代を対象としたスポーツ・ウエルネスが、新施設の2大柱になる。計画を拝見してそのように感じました。 授業時間以外は住民が活用することになる屋内プールですが、町営プールという位置づけで単に一般に開放することになるのか、運営事業者によってウエルネス事業(メニュー)が展開されるのか、本計画においては、そういったことがイメージできないままです。 持続可能な運営には採算性が必須であることから、後者を否定するものではありませんが、そうすると公営の意義が失われてしまうのではないかという意見は必ず出てきます。いずれにしても、ふれあいセンターの貸館事業と同じように考えることは難しいと思えます。受益者負担をどう考えていくのか、そのことを抜きにして、あるいは先送りにして施設の建築設計を進めていくなど、あり得ないと思います。基本計画の段階でしっかりと検討していく必要があるはずです。 ウエルネスの定義 ウエルネスについての注釈が要ると思います。お題目に終わらないために。ここでウエルネスという言葉を使う意味を、ぜひ説明してください。 ひとづくり、まちづくり、ものづくり、ネットワークづくり、ふれあいづくりを目指した地域連携事業を展開する。本ページからはそのようなイメージをもちましたが、そういったことをめざしていることを明確に記載していただきたいと思いました。 地域スポーツクラブの未来 国により部活動の地域移行が進められようとしています。現実的には決して簡単ではありませんが、新施設にはこの視点が欠かせません。新体育館建設に欠かせないのは、学校、卒業生、地域と地域住民をつなぐ運営かと思えます。部活の地域移行のことを抜きにしても、地域でなにができるのか、なにをめざせばよいのか、計画において、このことが明確に伝わるようにしてほしいです。 地域クラブの在り方についての学術的なご助言が極めて重要と思います。NPO 法人しまもとバンブークラブにおいて理事を務めておられる大学教授(スポーツ教育学)を策定委員会・公聴人に招いていただき、理念を共有していただくようお願いいたします。	屋内プールは小中学校の水泳授業以外は、一般開放及び運営事業者による水泳教室開催などを行う想定をしております。 利用料金については、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。 ウエルネスについては、巻末に用語集を作成しています。 中学校のクラブ活動の地域移行については、引き続き調査研究してまいります。
26	98	<19ページ> 第3章の2 基本コンセプト	この町には今続々とマンションが建っていたすが、いざそこに引っ越してきた人たち(特に子どもたちやその親)がこの町に魅力を感じるような施設が少ないように思います。 お隣の高槻市にあるクリンピア前島の温水プールに中学生時代によく行っていたのですが、小学生くらいの子もたちから高齢の方までたくさんの人が楽しんでらっしゃいました。島本町にも新体育館、温水プールができれば、この町の大きな魅力になると思います。	新体育館が、本町に魅力を感じていただける施設となるよう努めてまいります。
27	41	<19ページ>	緑地公園という立地にできる体育館なので、体育館を利用する人たちのための用途が限られた施設ではなく、公園を利用	ご意見のとおり、新体育館は公園へ「つながり」「ひろがる」場

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		第3章の3 基本方針	する多くの人が立ち寄れる、公園へ「つながり」「ひろがり」ある場所とすべき。 町の「公」の力だけでなく、「民」企業の参画によるアイデアとセンスある施設にしなければ新設するのに意味がない。 PFI の導入です。 公園全体の利用形態を考えた計画にしてください。	所となることが重要と考えております。そのため、基本計画(案)19 ページの基本方針3のとおり、「水無瀬川緑地公園と一体となって住民が集い交流の場となる施設」をめざしています。 民間ノウハウや創意工夫を活かした計画が重要であるため、事業方式として DB 方式(設計・施工一括発注方式)を採用する方針としております。
28	88	<19ページ> 第3章の3 基本方針	P19 基本コンセプトに公共施設としての役割である、施設を利用したい住民が誰でも利用できるよう低料金であることは必須ですがどのようにしますか。 学校プールの統合については課題が多く慎重であるべきだが、仮に学校プールとして使う場合、あくまでも教育の責任を怠ることのないように、民間の指導者任せになることがあってはなりません。 学校プール統合に関しては校長会のみならず、現場の教員の意見を十分聞くべきです。そして学校運営や授業等に影響がないのかどうか、具体的に検討する必要があります。	使用料については、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。 水泳授業の実施回数や時間、方法など具体的なプログラムは、学校関係者などの意見を踏まえ、検討を進めてまいります。
29	92	<19ページ> 第3章の3 基本方針	・誰もが使いやすいこと	基本計画(案)19 ページの基本方針3のとおり、「住民の誰もが訪れやすく、気軽にスポーツに親しむことができる施設」をめざしています。ご意見のとおり、誰もが使いやすい施設となるようユニバーサルデザインやインクルーシブの観点を踏まえて検討を進めてまいります。
30	38	<20ページ> 第4章の1 導入機能の検討	町民プールの復活を求めます。現在、町立体育館のジムにてウエイトトレーニングを行っていますが、有酸素運動が十分に行えていません。ランニングマシンやエアロバイクを活用していますが、やはり水泳が最も高強度な有酸素運動であると言えます。 年間の使用量を増額して、プールも使用できるプランを作っていただけると、喜んで入会しますので、ご検討いただきますと幸いです。	新体育館には、温水プールを整備予定です。新体育館の運営方法については、ご提案内容を踏まえ、今後検討を進めてまいります。
31	72	<20ページ> 第4章の1 導入機能の検討	P20 「導入機能の検討」の中に文化施設も加味していただきたい。特に山崎地区は図書館が遠いため、本の受け取り返却ができる施設(高槻市の上牧駅前自動図書貸出返却コーナーのような)の併設を望みます。	ご意見を踏まえて、今後検討を進めてまいります。
32	88	<20ページ> 第4章の1 導入機能の検討	P20 環境配慮機能として「自然エネルギーや省エネ技術を積極的に活用することで、カーボンニュートラル実現に寄与します。・自然エネルギーの活用・省エネ技術の採用」とある。特に温水プールの稼働にどれくらいの消費電力やガスや重油など化石燃料が使用されるのか示し、自然エネルギーを代替して活用する具体的数値を示してもらいたいです。	建物の性能や導入設備などにより異なるため、現時点でお示しすることは困難です。設計段階において、具体的な検討を進めてまいります。
33	37	<21ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	23 ページ (1) 必要諸室・規模の検討 に体育館 1 のレイアウトがありますが、テニスコートのレイアウトがありません。この体育館の対象となるスポーツにはテニスに含まれないということでしょうか。いまや生涯スポーツの代表格であるテニスもできるようにご考慮頂ければと思います。因みに大阪市内の体育館ではテニスで使用されることが最も多いとお聞きしております。	体育室1のレイアウトについては、体育館で行われる代表的スポーツを例示しているものになります。
34	77	<21ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	21ページ 体育館1のスポーツ機能 既存種目に偏らない多様な視点でもって、時代のニーズにあった体育館整備を行っていただきますようお願いいたします。	ご意見を踏まえ、時代のニーズに合った体育館整備を行ってまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			「バスケットボール、バレーボール、バトミントンなどの各種競技に支障がない室形状・天井高とします。」とありますが、新体操、トランポリンなどの種目への配慮もお願いします。あらゆる種目のベースとなるリズム感や体感を鍛えるものとして未就学児・児童対象の教室が開かれていますので、検討しておく必要があると思いました。新体操については、町内に全国的な実績、意欲のある若い指導者がおられ期待しています。 バスケット・ゴールと壁との関係。ゴールは吊り下げ式なのか、移動式なのか、そのあたりのお考えはどうでしょうか。仮に移動式であれば収納に手間暇がかかり、収納庫の広さも確保しなければなりません。 体育室1のレイアウト(例) 一見してコート周辺の余白が不足しているように思えます。テレビでバレーボールやバトミントンを観戦していると、コートから遠く離れたところまでボールを追う選手の姿があります。イメージ図では十分なスペースがないように思えます。壁に激突する！カレシーブを諦めるか、ということになってしまいませんか？ スポーツ技術の進歩に応じて、これからの体育館はここを改善していかなければならないと思います。多額の経費をかけて希望をもって建設するのですから、限られた敷地面積だから、という理由で諦めるのはよくないこと。中途半端なコート配置にならないよう、コート面積＋α、そのαについての十分以上の検証をお願いします。	バスケットゴールは吊り下げ式を想定しておりますが、後の設計段階において詳細の検討を進めてまいります。 体育室1のレイアウトについて、各スポーツに必要なコートの大きさなどを踏まえて設定しております。ご意見を踏まえ、今後の設計段階において詳細の検討を進めてまいります。
35	77	<22ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	22 ページ 体育館2 剣道場としても先に述べました＋αが必須です。壁に激突してしまう心配をしながら思い切り踏むこむできません。壁にクッションを張りめぐらすという手法があるかと思いますが、この場合、保護者の見学ができなくなります。未就学児、生徒の空手・剣道教室などでは保護者の送迎と同伴が必須、見守るためのスペースが要ります。現状の面積ではその余裕がないように思えますが、大丈夫でしょうか。 各器具庫 各器具室には余裕をもった広さが必要ですが、配置場所が死角にならない位置、児童生徒の安全に配慮した位置にしてください。	体育室2のレイアウトについて、各武道におけるコートの大きさなどを踏まえて設定しております。ご意見を踏まえ、今後の設計段階において詳細の検討を進めてまいります。
36	43	<23ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	体育室3をもっと広くしてほしいです！ 基本計画書の 21 ページによると新しい体育室3の広さは 100 平方メートルとなっています。体育室2が剣道や空手で利用できるように 200 平方メートル(約 14m x 14m)を確保していることから、体育室3の 100 平方メートルでは剣道や空手などの利用には狭いと思われます。現在の体育館では体育室2と体育室3はともに 183 平方メートル(約 14m x 13m)と同じ広さで、剣道、空手、柔道、ダンス、卓球などは「どちらか空いている方を使える」状態です。どの競技も 100 平方メートル(10m x 10m)では狭いと感じます。「不可能ではないがギリギリ」という感じが否めません。そのため体育室3の方は利用者が減り、体育室2に希望者が集まり、競争が激しくなると予想します。多くの競技で利用しやすいようにもう少し広さを確保してほしいです。	新体育館に関するアンケート結果及び団体ヒアリング結果を基に、各室の利用人数を想定したうえで、規模設定を行っております。体育室2では空手道や剣道など武道利用をはじめ、他の軽運動が可能な規模としています。体育室3ではダンスやヨガの他に、各種軽運動などの多目的利用が可能となるよう計画していきます。また、体育室3では可動間仕切りにより2室分割することで、柔軟な利用が可能となるよう計画します。 各室の規模は、今後の検討において最適化を図っていきたいと考えています。
37	77	<23ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	23 ページ 相談コーナー スポーツ科学、健康・体力づくりについての学術的な考え方は、近年、著しく変化、進化していると思えます。時代のニーズ、潮流にみあった指導ができるよう、プロの配置が必須。スポーツ・健康指導への崇高な理念と科学的指導力をもっておられる民間事業者の力を借りなければなりません。この点、強く要望しておきます。	今後の運営計画において、参考とさせていただきます。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
38	93	<23ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	拝啓 生涯学習課、新体育館計画殿 立春も過ぎましたのに寒波が続いておりますが皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。 私は大阪剣道連盟に所属しておりますがその内部は三つの異なる部で構成されております。(全国でも同じです。)なかで最も人口の多い竹刀を用いる①剣道、次に主に一人で模擬刀または真剣で形を行う②居合道、そして最も人口の少ない③杖道(じょうどう)で御座います。これは現在警察で使用している警杖(棒)120cm と木刀による形稽古で御座います。私は全日本剣道連盟から杖道教士七段をいただいております。ただ普段皆様が町で杖道を目にする機会はあまり御座いません。 しかも 120cm の警杖を使う術だけではなく鎖鎌、十手、短杖、捕縄術、剣術など多岐にわたり(時代錯誤まがいのものも多い)近在でやっているのは私だけと思われます。(失笑) 現在の体育館では小体育館剣道場でほぼ人で週に 2～3 日利用し上記の稽古をさせて頂いております。(他の方との共用時には私が遠慮させて頂いております。) ただ鎖鎌や十手、捕縄など異様な動きもあり新しい体育館で今迄どうり稽古ができるかが心配です。 他の方の視線も気になりますし(気恥ずかしいです。)また得物が特異なためご迷惑になるのではと危惧しております。 新しい体育館でも小さな部屋もあるようですが他の方と共用の時などいやな思いをされたりご迷惑をお掛けする事のない様に何か簡単なついたてか目隠し、手軽な仕切りなどがあればうれしいのですが…。 私には床面積 2MX4M ほどあれば十分でありがたいのです。 ややこしいお願いとは存じますが何卒ご検討下されば幸せて御座います。 乱文乱筆お許し下さい。 敬具	体育室3は柔軟な利用が可能となるよう、可動間仕切りなどにより 2 室に分割して使用できる計画としています。
39	61	<24 ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	P24 一般用プール 水温を調整できる温水プールであると、冬季でも使用しやすい。 学校利用や団体利用が多くなると、一般利用の利用時間が少なくなることが危惧される。 利用時間帯の分割や利用レーンの分割などにより、一般利用が常時確保されることを希望する。	一般用プールは、児童・生徒のプライバシーに配慮しつつ、一般開放の利用時間を確保できるよう水泳授業のプログラムを検討してまいります。
40	77	<24ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	24ページ 幼児用プール 幼児に安全な水深としても、近くに大人用のプールがあれば、ちょっと目を話した際に、よちよち歩いていってしまうことが起こり得るのではないかと心配です。 幼児用のプールには、保護者が常に傍で見守るスペースが必要になり、38ページのイメージ図は現実的ではないと心配します。あるに越したことはない。求める声が多いのも承知しています。ですが、総合的にみて、本施設の本来の目的をもって優先すべきはなにかを再検討し、幼児プールの必要性については再考が必要と考えています。 よいかどうかはわかりかねますが、屋上緑地を考えるのであれば、簡易プールとパラソル付きのテーブルスペースを配置するなど、未就学児が集える場所の創造、新たな発想があってもよいと思います。	プールサイドは、小中学校の水泳授業実施に際して十分なスペースを確保する想定をしております。幼児用プールの保護者付き添いスペースとしても使用できると考えております。 ご意見を踏まえ、今後の設計段階において、参考とさせていただきます。
41	61	<25 ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	P25 採暖室 特に冬季の場合、採暖室だけでは暖が取れない場合がある。 暖をとるための小型温水浴槽(例、高槻市前島プール)があると良い。	暖が取れる施設としては、現時点では採暖室を整備する予定であり小型温水浴槽の設置は予定しておりません。 プール内の室温にも配慮して、利用者が快適に水泳を楽しむことができる環境整備に努めることとし、望ましい採暖対策を検討してまいります。
42	62	<25ページ>	p25エントランスホール、休憩スペース	基本計画(案)19 ページの基本方針3のとおり、「水無瀬川緑

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	体育館、プールの利用者以外の人にも交流の場になる楽しい施設になるように、例えばカフェなどを住民が行い、地域カフェを作る 安心して住み続けることができる島本町、魅力ある町にしていきたいと思います。	地公園と一体となって住民が集い交流の場となる施設」をめざしています。ご意見のとおり、交流の場は重要であるため、本町の魅力を高められるような施設整備に努めてまいります。
43	77	<25ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	25 ページ プール器具庫 プールサイドに面した位置とのことです。コースを仕切るロープは長く、また、フロートが劣化すると怪我につながる可能性があるので慎重な扱いが必要と聞き及びます。倉庫への動線を熟考してください。 学校で使用する備品と市民プールとして使用する備品を併用することは難しいと思えるので、相当広いスペースが必要になるのではないかと。夕方、土日、学校の長期休暇などにスイミングスクールが開かれるとなればなおさらです。運営手法をよく検討したうえで設計されることをお勧めします。	ご意見を踏まえ、今後の設計段階において、参考とさせていただきます。
44	77	<25ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	エントランスホール 計画においては 200 m ² となっています。平常時は、待機スペースやコミュニティスペースとして活用されるかと思いますが、大規模災害時には、救命救急・医療スペースに活用することができるよう、シンプルな設計が望ましいです。トリアージの現場になることも想定しておいてください。その意味では可能な限り広いことが望ましいです。救急車がスムーズに寄せられることに最大限の配慮をお願いします。	ご意見を踏まえ、今後の設計段階において、参考とさせていただきます。
45	77	<26ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	26 ページ 地域の特性について 山崎地区は日本のウイスキーの発祥の地です。ジャパニーズウイスキーが注目され、山崎蒸溜所は現役の世界的文化遺産遺産です。残念ながら周辺の現状を思うと、島本町の過去の都市計画はそれに相応しいものではありませんでした。それでもなお、天王山、水無瀬川の景観軸はこの町に残された貴重な景観であり、ここに景観軸の記述があることは素晴らしいと思います。建物のデザイン、色などを含めて、島本町景観計画を活かしてください。	ご意見を踏まえ、今後の設計段階において、参考とさせていただきます。
46	72	<27ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	P27-⑤ 山崎・東大寺地区には学校などの大規模避難場所が無く、大規模災害時に公民館等では対処できません。水無瀬川左岸の防災拠点として活用できるよう計画願います。	ご意見のとおり、新体育館は災害時の防災拠点となることが重要と考えております。そのため、基本計画 19 ページの基本方針5のとおり、「災害発生時でも安全・安心で地域の防災拠点となる施設」をめざしています。
47	84	<27ページ> 第4章の2 (1)必要諸室・規模の検討	P27 トイレについて →女性用トイレと男性用トイレについて 同面積にすることがかえって利用実態に合わない ことが指摘されている。国際基準でも女性トイレの便器数に問題提起されているので配慮を求めたい 参照／ https://news.yahoo.co.jp/articles/171b0848538e04fa7b4c9ece3aa797c1aaaaee1e0	ご意見を踏まえ、今後の設計段階において、参考とさせていただきます。
48	1	<29ページ> 第4章の3 駐車場規模の検討	町立体育館の老朽化に伴う移転、建て替えは理解できますが、水瀬川緑地公園に運動施設を集中させると現状でも土日は公園の駐車場が満車になるケースも見られているので駐車スペースの確保も必要になると思いますがその辺りの対応はどうされるのでしょうか？ また駐車場の利用時間が下記でも 18 時までの為、体育館を遅い時間に利用される方には不便ではないでしょうか？	基本計画(案)29ページに示すとおり、週末の満車対策及び新体育館用として、水無瀬川領地公園内に 120 台の駐車スペースを確保することとしています。公園内駐車場の利用時間は現在 18 時まで(10 月から 3 月までの期間は 17 時まで)となっていますが、新体育館の供用開始に伴い、利用時間についても今後検討します。
49	67	<29 ページ> 第4章の3 駐車場規模の検討	P29 駐車場規模の検討について 駐車場が必要なのは理解できるが、要望の多いテニスコートの移転が今回できないのは残念です。 私は利用しませんが、期待されている方は多いと思います。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			今回の事業で、グランドの南のよちよちパークの一部や町営住宅の南側のスペースを利用して、テニスコート2面をつくることは出来ないでしょうか？ よちよちパークを町営住宅の南に移動させるなど工夫してはどうでしょう。	に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 東大寺公園テニスコートの今後の対応については、ご意見を踏まえ、早急に検討してまいります。
50	77	<29ページ> 第4章の3 駐車場規模の検討	29 ページ 駐車スペース 仮に運営事業者が学校授業のない時間帯に子どものスイミングスクールを開く場合、マイクロバスでの送迎が必須になります。スポーツ大会が開ける施設規模になっているのかどうかわかりかねますが(おそらく無理。しかし本計画には「大会」の文字がある)、大会等においてはマイクロバスが使われることが考えられます。駐車スペースにはマイクロバス用のスペースが要ると思います。	基本計画 37 ページの配置計画のイメージにて、マイクロバス用待機スペースを記載しております。
51	3	<30ページ> 第5章の1 (1)周辺状況の整理	P30 多めの駐車台数であるが、そもそも緑地公園周辺で利用される道路は西国街道になると思われるが、対向通行がギリギリかつ、歩行者スペースも十分確保されておらず、交通量増加は危険と考える。阪急沿線側の道路は比較的広いため、そちらへ誘導するような仕組みは必要ではないか。	新体育館への車両アクセスは、歩行者の安全を最優先として、周辺交通への影響を最小限とするために、道路幅員が広く歩道が整備されている北側からとする想定です。住民の皆様が安全に施設にアクセスできることが重要であるため、周辺環境の整備や周辺道路に関する啓発などの具体的内容につきましては、関係部局とも連携しながら今後対応を進めてまいります。
52	61	<30 ページ> 第5章の1 (1)周辺状況の整理	P30 公園のアクセス方法は、自動車利用者にとっては駐車場もあり使いやすいが、電車／バス利用者にとっては最寄り駅／バス停留所から徒歩10分を要する。 徒歩数分でアクセスできるバス停留所やシャトルバスのようなものがあると利用しやすい。	住民の皆様が新体育館をご利用いただきやすいよう、福祉ふれあいバスにつきましては、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。
53	59	<33 ページ> 第5章の1 (4)周辺環境の整理	水瀬側緑地公園に島本町新体育館ができるとのこと、とても楽しみにしている反面、不安な点もありますので、ぜひご検討いただきたいです。 ・33 ページ(4)周辺環境の整理について 1 つ目が水無瀬川沿いの水無瀬橋の横を通り、緑地公園に行く時の歩道についてです。現在の歩道が非常にボコボコしており、そもそも歩道がない部分もあります。夏は草木が生い茂り、歩道の幅がさらに狭くなります。新しく歩道を作成したり、現在の歩道の補修をお願いします。 2 つ目はセブンイレブン島本町山崎 4 丁目店前の JR 線路下道路についてです。島本町の西側から緑地公園に向かうために通る人が増えると思います。また、新体育館にプールもできて、町内の学生も今より頻繁に使うようになると思われる。この道路は非常に狭く、対向車も見えにくく、ものすごいスピードで通り抜けるトラックやダンプカーなどもあり、今でさえ危険な場所です。新体育館建設に伴い、線路下道路を拡張される計画を追加して欲しいです。 体育館は島本町民みんなのものです。体育館周辺の人たちだけでなく、島本町に住んでる方全員が安全に体育館に通えることが重要だと考えます。そのためにも、島本町内の各地域から体育館に通うルートが本当に安全を考慮して作りになっているか、検討範囲を広げての調査をお願いいたします。	ご意見のとおり、住民の皆様が安全にアクセスできることが重要であるため、周辺環境の整備については、本町における各種計画との整合を図りながら、今後検討を進めてまいります。 歩道がない区間については、歩道を新たに設置するには土地買収が必要になり、早急に対応することは困難であるため、車両や歩行者等が安全に通行できるよう啓発表示等効果的な対策に努めてまいります。 また、歩道の舗装については、経年劣化により路面の凹凸など通行に支障をきたす箇所は更新するなど適宜補修に努めるとともに、夏場をはじめ草の繁茂時期における除草につきましても、順次対応し適切な維持管理に努めてまいります。 線路下の拡幅については過去に鉄道管理者と協議を行った経過があり、現在の道路を拡幅するには、夜間の貨物列車を含む鉄道の運行に影響のない時間帯での施工や施工方法等、様々な制約があり、また周辺道路の拡幅が必要となることなど課題が多いものと考えております。 このことから、近年、線路直下部ではございませんが、付近の

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
				現道において通行に支障となっておりました電柱を移設し、道路幅員を確保することなど対策を講じてまいりました。 今後につきましても、交通状況を適宜確認し、可能となる効果的な対策に努めてまいります。
54	63	<33ページ> 第5章の1 (4)周辺環境の整理	33 ページ (4) 周辺環境の整理 西国街道の人通り、車通りが多くなると考えます。 フレスコ前の交差点が非常に見にくく危険です。さらに西国街道も狭い。 時々、井上靴店の一件隣(町営住宅側)のお家の前に道路に自転車が道路に飛び出して置いてあったりと非常に通りにくい交差点です。 難しい問題かと思いますが、周辺環境をもう少し広い範囲で予測し十分に整えていただきたいです。 どうぞよろしくお願いいたします。	ご意見のとおり、住民の皆様が安全にアクセスできることが重要であるため、周辺環境の整備については、本町における各種計画との整合を図りながら、今後検討を進めてまいります。 西国街道の道路管理者である大阪府に申し伝えとともに、本町が管理する道路に飛び出している自転車につきましては、現地確認を行い啓発するなど、良好な道路環境の維持管理を行っていきます。
55	84	<33ページ> 第5章の1 (4)周辺環境の整理	P33 環境整理 →利用者の動線と安全の確保については再度検討を要する。	基本計画(案)37 ページに示す配置計画は現時点のイメージであるため決定したものではありませんが、利用者の安全に配慮して、今後も引き続き最適な動線計画を検討してまいります。
56	62	<36 ページ> 第5章の2 (1)土地利用計画	p36 土地利用計画 6 行目 隣接する住民に対して、騒音、振動による影響に配慮した計画とありますが具体的な説明をしてもらいたいため、説明会の開催をまずして下さい。 地域住民と意見交換をしてより良い施設にしてください。	近隣の方々への説明会は、設計段階などにおいて実施予定です。地域住民の皆様と意見交換しながら、より良い施設を整備していきたいと考えております。
57	65	<36 ページ> 第5章の2 (1)土地利用計画	p33 周辺環境の整理 p36 配置計画の検討 隣接する町営住宅 集合住宅(ユニライフ) 保育園に向けて丁寧な説明がなされるべきです。 はらっぱ広場は保育園児の宝物。一部でも残して欲しいです。はらっぱ広場では風揚げをする親子気候の良い季節にはテントを張ってのんびり時間を過ごす家族などにも利用されています。 現状体育館の駐車場 16 台分からいくらプールが出来るとはいえ 120 台分のスペースが必要でしょうか。 町営住宅駐車場の未利用のスペースも活用できます。 「車両出入口は北側の山崎 2 号幹線からとして歩行者・自転車の安全性を確保するために歩道を整備します」となっているが北側入り口から南側へ続く「ユリノキの並木」は絶対に現状のまま保つべき。島本町で一番美しい景観です。一本たりとも伐採しないでください。	近隣の方々への説明会は、設計段階などにおいて実施予定です。地域住民の皆様と意見交換しながら、より良い施設を整備していきたいと考えております。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。
58	2	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	東大寺公園テニスコート周辺は犬の散歩利用者が多い現場がある。これを踏まえ、移転整備される場合、その跡地にドッグランを整備してはどうか。ドッグランの運営体制は、町営若しくは指定管理などが考えられる。 利益は施設運営や整備などに補填できると考えられる。	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
				当該跡地をドッグランとして活用することにつきましては、住民のみなさまからのご要望や、他の公園等での代替の可能性など、当該箇所をドッグランとして活用することの公共性や必要性等を総合的に判断し、検討してまいります。
59	4	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本町のテニスコートについて 河川敷のテニスコートを頻度高く使用させて頂いております(週 3 回程度)。しかるにコート自体が河川敷という環境のためにひび割れ等があり、使用時においてひび割れや補修後のために靴底にひっかかって転倒することが何度かございました。ひび割れについてコートの補修をモルタルで施工されましたが、河川敷の環境のため収縮するためか、28-30 日の補修後の 2 日後には補修箇所全般に亀裂が生じています。前回の工事での補修後はモルタルが破損してコート上に散乱して、平滑面に散乱することでスリップして転倒するなど非常にリスクの高い状態で、一緒にプレイされている方が転倒骨折するなど、大きな課題が発生しておりました。 現行のモルタルによる補修の欠点) 1. ひび割れから雨水が浸透し、構造の損傷を引き起こす 2. カビや藻が繁殖して、根が外壁内部に侵入して劣化を早める 3. モルタルの破損により構造材の破片が散乱する 本件、町民の健康育成という点で屋外スポーツ専用施設としての存在でございます。島本町民の年齢層、平日でのテニスコートの使用というリタイア後での使用などを鑑みるに高齢者層に関する使用として非常に有用です。屋内と異なり、戸外で行うことによりビタミンD合成に寄与して骨粗鬆症予防や骨折予防に寄与するなど、屋内スポーツ施設にはない特典やメリットがあるなど、存在意義は高いことは明白です。次に体育館改修に伴う諸施設の整備についてコメントさせていただきます。 町側が示している新規移転での運動公園での設営ですが、120 台の車の駐車のためにテニスコートがとれない、60 台にするならばテニスコート 1 面は設置可能と伺っております。120 台の設定は三島大会実施時における混乱予防とありますが、1 年に 1 度の外部用対応のためでするので過剰設定と言わざるを得ません。公共交通機関の利用を呼び掛けることで適宜な対応ができるはずです。現状は河川敷コート 2 面での設定で大幅な補修ができないと伺っております。 運動公園についてはテニスコートを屋外で設置の有無の検討をされていると伺っています。その点から、上記で示したテニスコートの必要性を鑑みて以下の提案をさせていただきます。 1) 現行河川敷コートについては、ひび割れ部分の補修の部材変更を行う。補修材料の変更(現行:モルタルを変更→アスファルト硬化剤:アスファルト補修セットまたは ARMOR クラック補修システム 2)河川敷テニスコートのひび割れ対応として素人による施行でなく適正な技術をも 専用業者にあいみつで見積もりをとった上でリーズナブルな価格で提示した業者に委託を行うことで対応する 3)運動公園においてテニスコート設置は 1 面のみにする(駐車場スペースは減で) 4)町立施設の既存テニスコートの活用(すでに実施している例:2 中テニスコート) 上記の提案についてご検討をお願いします。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。なお、東大寺公園テニスコートの応急補修は、令和7年1月28日～31日の間に再度実施いたしました。 駐車場規模については、三島大会実施時の混乱予防ではなく、水無瀬川緑地公園及び新体育館等の利用者用として、120 台分の駐車場が必要と考えております。現状でもイベント開催時や週末には満車になることがあり、60 台では駐車場が不足することが想定されます。そのため、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 町立施設の既存テニスコートの活用については、ご意見として承ります。
60	5	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本町のテニスコートについて 本件使用についてお世話になっております。 河川敷の東大寺テニスコートを頻度高く使用させて頂いております(週 3 回程度)。しかるにコート自体が河川敷という環境のためにひび割れ等があり、使用時においてひび割れや補修後のために靴底にひっかかって転倒することが何度かございました。ひび割れについてコートの補修をモルタルで施工されましたが、河川敷の環境のために 収縮するためか、28-30 日の補修後の 2 日後には補修箇所全般に亀裂が生じています。前回の工事での補修後はモルタ	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。なお、東大寺公園テニスコートの応急補修は、令和7年1月28日～31日の間に再度実施いたしました。 駐車場規模については、三島大会実施時の混乱予防ではな

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			ルが破損してコート上に散乱して、平滑面に散乱することでスリップして転倒するなど非常にリスクの高い状態で、一緒にプレイされている方が転倒骨折するなど、大きな課題が発生しておりました(整備基本計画 15-16 ページ)。 現行のモルタルによる補修の欠点) 1. ひび割れから雨水が浸透し、構造の損傷を引き起こす 2. カビや藻が繁殖して、根が外壁内部に侵入して劣化を早める 3. モルタルの破損により構造材の破片が散乱する 本件、町民の健康育成という点で屋外スポーツ専用施設としての存在でございます。島本町民の年齢層、平日でのテニスコートの使用というリタイア後での使用などを鑑みるに高齢者層に関する使用として非常に有用です。屋内と異なり、戸外で行うことによりビタミンD合成に寄与して骨粗鬆症予防や骨折予防に寄与するなど、屋内スポーツ施設にはない特典やメリットがあるなど、存在意義は高いことは明白です。 次に体育館改修に伴う諸施設の整備についてコメントさせていただきます。 町側が示している新規移転での運動公園での設営ですが、120 台の車の駐車スペースを想定されています(整備基本計画 29 ページ)。そのためにテニスコートがとれない、60 台にするならばテニスコート 1 面は設置可能と伺っております。120 台の設定は三島大会実施時における混乱予防とありますが、1 年に 1 度の外部用対応のためですので過剰設定と言わざるを得ません。公共交通機関の利用を呼び掛けることで適宜な対応ができるはずです。 現状は東大寺コート 2 面での設定で大幅な補修ができないと伺っております。mata[運動公園についてはテニスコートを屋外で設置の有無の検討をされていると伺っています(整備基本計画 22 ページ)。 その点から、上記で示したテニスコートの必要性を鑑みて以下の提案をさせていただきます。 1) 現行東大寺テニスコートについては、ひび割れ部分の補修の部材変更を行う。 補修材料の変更 (現行:モルタルを変更→アスファルト硬化剤:アスファルト補修セット,ARMOR クラック補修システム 2) 東大寺テニスコートのひび割れ対応として素人による施行でなく適正な技術をも 専用業者にあいみつで見積もりをとった上でリーズナブルな価格で提示した業者に 委託を行うことで対応する 3) 運動公園においてテニスコート設置は 1 面のみにする(駐車場スペースは減で) 4) 町立施設の既存テニスコートの活用(島本高校のテニスコート使用など) (すでに実施している例:2 中テニスコート) 上記案についてよろしくご検討のほどお願いいたします。〇〇	く、水無瀬川緑地公園及び新体育館等の利用者用として、120 台分の駐車場が必要と考えております。現状でもイベント開催時や週末には満車になることがあり、60 台では駐車場が不足することが想定されます。そのため、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 町立施設の既存テニスコートの活用については、ご意見として承ります。
61	6	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	36 ページに書かれている 120 台と言う駐車場は、何を元に決められたのでしょうか？ 常時使われる駐車場の数にしてはあまりに規模が多すぎます。 テニスコートを作ると 54 台分しか確保出来ないのてテニスコートを作る事は困難と書かれています。 テニスを楽しむ事は、老若男女にとっては必要な事です。 健康やレクレーション、人とのコミュニケーション、老化の予防などなど。 使うか使わないかもわからない数多くの駐車場を寝かせておくなら、どうか町民の健康と福祉の為にテニスコートを作って下さい。 足腰負担の軽減の為にオムニコートをお願いします。	現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。 ご意見のとおり、テニスコートは住民の皆様にとってコミュニ

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
				ティ形成の場として、また健康増進の場として非常に重要な施設であるため、今後の対応については早急に検討してまいります。
62	7	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	【テニスコートについて】 東大寺テニスコートの老朽化に伴い、又町内に最低限のテニスコート面数を確保する為に緑地公園への移設を強く希望します 1 ページに「町内には国土交通省所轄する淀川河川公園内にテニスコートがあり」と記載されているがそこは東大寺コートよりも状態が悪く使えるものではない 15 ページに記載されているように東大寺コートには様々な問題がある 今回の移転計画にテニスコートが含まれるなら全て解決できるが移転しなければ課題のまま残り、解決するには又多くの予算をかけないといけなくなる 17 ページ テニスコートの稼働率が他の運動施設より低い原因に天候のことが考慮されてない上に借りる手続きが他の施設より面倒やことも考慮していただきたい 手続きする体育館から離れているため借りにくい 移転して体育館に隣接することで稼働率は必ず上がる 36 ページ 必要駐車場が120 台とあるがその根拠が不明 そんな台数がはたして必要なのか？ 東大寺コートは多額の費用をかけて改修しても無駄な事は明らかです 今回の移転計画にテニスコートを含めることは絶対条件だと思います 人口 3 万人もいる自治体にテニスコートがひび割れたハードコートが 2 面、トイレもないオムニコートが 1 面なのはかなり残念に思います	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。また、テニスコートの貸出手続きについても、住民の皆様がより予約しやすい方法を検討してまいります。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆様のご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。
63	8	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	15～16ページの東大寺テニスコートの課題に関し、コートのひび割れがひどく、補修をお願いしましたが、不十分でボールがひび割れの部分に当たるとイレギュラーし、スムーズにテニスを行うことができません。また、コートの向きが東西方向に近いので、特に冬場の朝は、東に向いているプレイヤーにとって、太陽がまぶしく、ボールが非常に見にくい。 18ページのテニスコートの利用状況に関し、現在は非常にひっ迫した状況ではないが、島本駅の西側や青葉地区に新しいマンションが建っており、また、関電の社宅の巨大な跡地にもマンションが建つ予定となっており、これらのマンションには比較的若い層が入居する可能性が高いので、テニスを愛好する人もどんどん増加すると考えられ、テニスコートが不足する可能性が高いと考えられます。 36ページの配置計画に関し、計画の全体像を客観的に見ると、そもそも緑地公園には体育館を立てる計画であったことから、テニスコートを移転する可能性は余り高くないように思える。しかし、上述したように、テニスコートの老朽化も進んでおり、また、近い将来テニスコートを取れないとの不満が出てくる可能性は非常に高いと思われます。従って、緑地公園がダメなら、違う場所でもよいので、なんとかテニスコートを新設する計画を真剣に検討して戴きたいと思います。例えば、少し前までテニスクラブがあった、島本駅近くの関電の空き地は有効利用されていないようであり、上述したように関電社宅の巨大な跡地の一部を借りるか、購入すれば、テニスコートの設置は可能なように思えます。新築マンションに新しく入居した人々が生活をエンジョイできるように、是非、検討をお願いします。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。
64	9	<36 ページ>	現在ある東大寺テニスコートはハードコートで亀裂があるため躓いて怪我をする可能性があり安全性に問題があります。ま	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行し

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	た、ハードコートは足や腰に負担がかかり怪我をする確率が高くなるという問題があります。 その観点よりオムニコートに修繕してほしいと思いコメントしました。 現在、島本町にはオムニコートがないため、現状は高槻市や長岡京市までわざわざ行ってテニスをしています。 また、島本町のテニスコートはオムニコートではないので友達を誘っても集まらないのが現状です。 早期にオムニコートのテニスコートを設置していただくようお願いします。	ているため、今後の対応については早急に検討してまいります。
65	10	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	1 ページ、17 ページ 東大寺テニスコートは、安心してテニスができるコートではありません。足腰に負担の大きいハードコートに加え、老朽化で コートが剥がれていて、段差で転倒など、大きな怪我や事故の危険性が高いです。そのようなリスクのあるコートで練習は したくないです。楽しめません。 東大寺コートの補修、もしくは、オムニコートの新設を要望します。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行し ているため、今後の対応については早急に検討してまいりま す。
66	11	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	15.16 ページに記載されているテニスコートについて参考資料の様にひび割れやネットやフェンスの老朽化も激しく利用 するにあたり危険を感じます。コートももう少しコンスタントに利用できる様な仕組みを考えていただきたいです。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行し ているため、今後の対応については早急に検討してまいりま す。また、テニスコートに限らず、町内体育施設の予約方法等につ いては、引き続き検討してまいります。
67	12	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	駐車場について 120 台も要らないと思います。町内は道路事情も悪く、JR 山崎からも近く自転車及び徒歩で新体育館に 通えると思われます。 駐車場を 120 台も作るなら、テニスコート 1 面ぐらい作れるのではないかな。 環境面、また道路状況から車で利用を出来るだけ控えて頂きたい。	水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備する こととなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車ス ペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコ ートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでござ います。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加す ることとなりますことから、駐車場必要台数として想定する12 0台以上に必要台数を確保する必要が生じてくることから、 一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと思 えます。
68	13	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	【テニスコートの整備、設備、設置について】 島本町の、テニスコートはなぜこんなにも汚いのでしょうか。あまりに汚すぎて、設備が悪すぎて、まだ若者世代と呼ばれる 自分も含めて周りの友人もどんどん怪我をしています。 テニスコートは本来、オムニやクレーコートが推奨されています。コートの数も少なく、なかなか予約も取れず、取れても汚 い、ガタガタ、本来貴族の遊びとされてきたとは思えないくらい酷いです。 町内の皆様、テニスを学生時代や趣味でされてこられたかたの子どもたちは、町外へ出られてレッスンを受けられていま す。 これではお金も町内へおりません。 テニスは本来華やかな世界であると、思っていたのですが、島本町のお考えは、違うのでしょうか。 コートが使えないのであれば、新しく室内コートを作ってくれるのでしょうか。 子どもたちに健康な事業をと唱えています、室外で楽しくビタミンを、補給しながら行う生涯スポーツを、私たちから取 り上げないでください。 その場しのぎの補強ではなく、しっかりとしたコートの設備提供を願います。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行し ているため、今後の対応については早急に検討してまいりま す。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
69	15	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	町立体育館と町立プールについては具体的な計画が示されましたが、テニスコートについては 36 ページに再度検討する としか記載がないため、移転や改修の計画(案)を早期に示してもらえることを希望します。また、1 ページにある淀川河川 公園のテニスコートは東大寺コートより課題が多いため、緑地公園内にテニスコートを1面整備することを検討いただけ ると幸いです。	水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備する こととなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車ス ペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコ ートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでござ います。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加す ることとなりますと、駐車場必要台数として想定する120台以 上に必要台数を確保する必要が生じてくることから、一面で あってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が 進行しているため、今後の対応については早急に検討してまい ります。
70	16	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	1 ページ 東大寺テニスコートについて 淀川河川公園内テニスコートは表面の塗装が剥がれ足が滑り、防球ネットも破れ使用に耐えられない状態です。そのコート は総量に加えられる施設ではありません。 人口に換算しても他市に比ベテニスコート数が不足しています。 17 ページ 施設の稼働状況 テニスコートの利用件数は一番多いのに稼働率が悪いのは屋外施設で天候に左右されることと、猛暑の影響で真夏の 12 時から 16 時はほぼ使用不可能です。 屋内施設と稼働率を比べるのは公平ではありません。 29, 36 ページ 駐車場規模の検討 現在駐車場が無料のため本来徒歩や自転車で来れる方も車で来ていると思われます。 スポーツ施設に来るくらい健康であれば、小さい町なので車がなくても可能ではないでしょうか。 ふれあいバスの停留所にすれば高齢者もバス利用で来れます。 駐車場を有料化にすることで収入が得られ、安易に車で来る方も減り半分程度の駐車スペースでも 十分であると考えます。 15 ページ 東大寺テニスコートの課題 東大寺テニスコートの課題に対して何の対策も示されておりません。 開設からおよそ60年、使用するにももう限界かと思われます。 河川敷で整備困難なテニスコートに応急処置的な整備をするよりも、この機会に移転して快適なテニスコートを作っていた だきたいです。 テニスコートの課題だけ置き去りにされているようで、体育館やプールと同様にご検討をお願いします。	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東 大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備するこ とは難しいと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が 進行しているため、今後の対応については早急に検討してまい ります。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 水無瀬川緑地公園駐車場は、イベント開催時や週末には満車 になることがあり、また、新体育館等の整備に当たってのアン ケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、 周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められており ます。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の 規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館 やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台 分の計120台分を確保する計画としております。 駐車場の有料化や福祉ふれあいバスにつきましては、今後本 町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題とし て検討してまいります。
71	17	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	テニスコートについて、島本町新体育館等整備基本計画には具体的な計画が示されておりませんので深読みしたコメントと なります。 資料 P1/15/17/36 を見ますと●駐車場の確保ができていない、●稼働率が高くない(天気は考慮していないと伺いまし たが事実でしょうか?)、●淀川河川敷があり総量的に、とテニスコート整備・移転をやめても仕方がないという含みにも見	稼働率について、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東 大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備すること

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			えます。 利用者の素直な印象として、島本町は他市町村(京都市、長岡京市、大山崎、高槻、枚方)と比較してコートは古く、少ないです。また淀川河川敷テニスコートも老朽化しながらも費用が高く近隣エリア含めてあまり活用されておらず、民間コート・クラブ也没有ありません。 スポーツ環境は、今後、数十年の住民のコミュニティ形成やそこで育つ子ども、老若男女の心身の健康に影響する大事な計画だと思しますので、丁寧な議論・計画をお願いしたいです。 例えば、島本町のテニスコート使用料は老朽化のためか格安ですが、費用負担を増やし(二倍程度は相場だと思います)、その費用で東大寺公園テニスコートを改修し、月並みの環境を維持することなどは検討されましたでしょうか。 淀川河川敷テニスコート活用するなら、島本町が管理を引き取って整備し、島本町民用にする計画など検討されましたでしょうか。 体育館移転がいざ実行すると大変そうで、見通しがつけられなくなってしまったのかと思います。難しい課題もあると思いますが、どうか丁寧かつ真剣に計画と議論をお願いしたいです。どうぞよろしくお願いいたします。	は難しいと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。 利用料金の変更については、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。
72	18	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本町テニスコートについて。 水無瀬川公園へのコート移設か東大寺コートでの新設を希望します。 島本町のテニス利用者は多く今のコート数では足りません。また東大寺コート老朽化もひどくいろんな県や市のコートを利用していますが料金に対してのコート状態がとても酷いです。移設新設が無理ならコート代は今より半額以下にしてください。 なにか行動をお願いします。	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。 利用料金の変更については、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。
73	19	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本町新体育館等整備基本計画案から、テニスコートの緑地公園移転は見受けられません。 また、移転はされず東大寺公園にテニスコートを残す場合の、当該コートの劣悪な状況の課題は記載されていますが、計画案内に課題解決策は全く記載されていません。いったいテニスコート整備はどうなるのでしょうか？ 移転が見受けられないと感じるのは以下の理由からです。 1 ページ なお、同様の課題を抱える東大寺公園テニスコートについても、その移転整備の可能性について、併せて検討することにしました。 ⇒(意見) 昨年8月のアンケート募集では「東大寺テニスコートを移転整備するための基本計画の策定」から、方向転換されたように見え、テニスコート整備の基本方針から変更されています。当案全体を通して、テニスコート整備についての記載が不明瞭で不信に思ってます。私のテニス友達は緑地公園にテニスコートが新設せれると思ってます。私もそうでした。 1ページ ③東大寺公園テニスコート 東大寺公園テニスコートについては、昭和41年度の開設以降、多くの住民に利用されていますが、舗装の老朽化等の課題を抱えています。町内には、国土交通省が所管する淀川河川公園内にテニスコートがあるため、総量的な観点も踏まえ水無瀬川緑地公園における施設整備の可能性について検討します。	東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性について今回検討した結果、テニスコートを整備検討区域内に2面設置すると、必要駐車台数120台のうち54台しか確保することができず、66台分の駐車場が不足するため、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとの判断に至りました。 しかしながら、東大寺公園テニスコートについては、老朽化が著しく早期の対応が求められていることから、今後の対応については、再度検討し、できるだけ速やかに、一定の方向性をお示ししてまいりたいと考えております。 なお、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			⇒(意見) 当該コートは島本町のコートとして総量に含むことは、コートの現状から考えて相応しくありません。淀川河川敷コートは、経年劣化でハードコートでサーフェスがツルツルのため滑って転倒等で怪我のリスクが大きいです。本来、テニスコートの方向は南北でネットを挟んで打ち合える設計ですが、東西方向にありボールとネット越しに太陽が被り、眩しくてボールが見えなくなります。アクセスは、国道 171 号線を淀川方向に渡り、道幅は狭く自動車どうしのすれ違いは到底無理で、自動車と自転車のすれ違いも難しく自転車が土手ころげ落ちそうで危険です。保護者と共に車で来園することでしか、子ども達は安全にアクセスできません。東大寺公園コート以上にコート状態が悪く、危険なアクセスのコートを、なぜ総量的と捉えられるのでしょうか。 私はテニス協会のジュニアテニス教室を担当しており、当該コートの劣悪な状況は、令和5年2月に教育委員会次長に口頭でも伝えています。 15 ページ (3) 東大寺公園テニスコートの課題 ⇒(意見)課題に対する解決策が計画案内に全く示されていません。他の競技については細かく整備案が検討されているのに、テニスコートだけ課題解決策が検討も記載ありません。 ③その他の課題 町内には、他に国土交通省が所管するテニスコートが淀川河川公園にあり、総量的な検討が必要です。 ⇒1 ページの意見と同じです。 17 ページ 4 既存施設の利用状況 ⇒(意見)東大寺テニスコートの稼働率が体育館に比較して低いことが示されていますが、屋内の体育館と違ってテニスコートは屋外にあり、雨天等の悪天候、また、夏季の猛暑時はあえて使用は避けています。また、上記の課題にもあるようにコートの問題で町外や東大寺コート以外のテニスコートでテニスをしていると聞いてます。テニスコートの稼働率が低いのは必然にも思えます。稼働率が低くなる原因究明が必要だと思います。 36 ページ (2) テニスコート移転整備の可能性について検討 テニスコートを整備検討区域に 2 面設置すると、必要駐車台数 120 台のうち 54 台しか確保できず、66 台分の駐車場が不足するため、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいと考えます。ただし、東大寺公園テニスコートの老朽化が著しく早期の対応が求められているため、今後の対応について再度検討することとします。 ⇒(意見)駐車スペース確保のため、テニスコートを移転整備することは難しいのあれば、テニスコートを 1 面にする。または、体育館を3階立てにして3階にテニスコートを新設する等、緑地公園にテニスコート新設の具体策も検討していただきたいです。 41 ページ 概算事業費・事業収支の検討 ⇒(意見)テニスコートを移転した場合の設置費用がありません。比較検討すらされていません。仮に移転せず東大寺コートを改修するとしても修繕費用の概算すらありません。事業収支にテニスコートの記載がないのは不信です。	なお、テニスコートの今後の対応については、再度、検討するため、内容や方法によって異なることから、現時点において金額をお示しすることは困難です。 中学校のクラブ活動の地域移行については、引き続き調査研究してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			(2) 財源計画 新体育館等の財源計画について、国の交付金(学校施設環境改善交付金など)、地方債制度(公共施設等適正管理推進事業債など)などの積極的な活用を検討して、一般財源の負担軽減と将来の財政負担の標準化に努めます。 ⇒(意見)スポーツ庁長官から日本スポーツ協会、日本中学校体育連盟等への要請で、少子化、教師の長時間労働問題等で、学校の部活動が維持困難となる前に、学校と地域が連携・協働により生徒の活動の場としての環境整備が必要と認識しています。小学生、中学生が、地域のクラブ活動で有効利用できるテニスコートが必要です。島本町立中学校には他市に通常ある2面連続したテニスコートがありません。第一中学校はテニスコートが校舎間にあり、ボールが壁面にぶつかります。テニスクラブは長年女子のみで、実際に男子生徒からは不満の声を多々聞いています。第二中学校のコートは一面が凹凸もある荒れたクレイコートです。もう一面も離れて設置のため、生徒が分散されて、1名の指導者では十分な活動を実施できません。クラブ活動を地域移行する為のテニス環境がないのです。テニスクラブの地域移行が他市と比較しても非常に困難な状況です。これは島本町の子ども達にとって大きな不利益です！！ 体育館、プールと同様に、緑地公園にテニスコートの新設を希望します。どうかご検討宜しくお願いいたします。 上記の理由から、この計画案はテニスコート整備について全く具体的な検討がされていないものです。 多額の税金が投入されるのに、テニス愛好者としては到底納得できるものではありません。 島本町におかれましては、十分にテニスコート整備を検討し、町民に対して説明責任を果たしていただきますよう、宜しくお願いいたします。	
74	20	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートの修繕、移転計画について 現在の東大寺テニスコートの状態は、競技としてテニスをするのに十分に整備されているとは言えません。法制度の関係で、東大寺テニスコートの整備が難しいのであれば、移転を実現されるよう進めていただくことを強く望みます。 私は町外から引っ越してきましたが、テニスを通して町内の皆様と交流し、コミュニティに参加することができました。それがきっかけで島本に定住することを決めました。 このような交流の場であるテニスコートが町内に存在し続けることを強く望みます。	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 ただし、ご意見のとおり、テニスコートは住民の皆様にとってコミュニティ形成の場として非常に重要な施設であるため、今後の対応については早急に検討してまいります。
75	21	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	38 ページ 2 配置計画の検討 (2)テニスコート移転整備の可能性についての検討 現状、河川敷にテニスコートはありますが、ご認識通りかなり老朽化しております。移転ができないということであれば、現コートの修繕(改修)を「検討する」というあいまいな答えではなく「必須」としていただきたいです。 今の状況では怪我をする可能性も高く、子供達や若い世代にテニスを楽しんでもらおうとしても、嫌がられることもあるかと思います。 ぜひ前向きなご検討をお願いします。	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。
76	22	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートの施設整備について下記の通り意見をお送りします。 1 ページ:「同様の課題を抱える東大寺公園テニスコートについても、その移転整備の可能性について、併せて検討することにしました。」とあるにも関わらず、具体的な施設整備の計画が当該基本計画に記載がないのは問題だと思います。 1、15 ページ:「町内には、他に国土交通省が所管するテニスコートが淀川河川公園にあり、総量的な検討が必要です。」とありますが、当該基本計画には淀川河川公園島本地区のテニスコートの整備状況(東大寺公園テニスコートと同じく老朽化が進んでいることなど)が示されておらず、総量に入れることが前提の記載になっているのは問題だと思います。そもそ	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 なお、駐車場を地下・半地下にする場合は事業費の増大が見込まれること、また、基本計画(案)31ページのとおり、水無瀬

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			も、町の施設ではない、つまり、町が修繕などの管理をすることができない河川公園のテニスコートの存在を理由に、老朽化が進み危険な状態になっている東大寺公園テニスコートの整備計画すら立てないのは、町として職務怠慢であり、町民の利益を著しく害すると思います。 17 ページ:各施設の稼働率について、東大寺公園テニスコートは他施設よりも低い数字となっていますが、この数字をもとに利用ニーズの判断をするのは問題だと思えます。なぜなら、当該テニスコートは他施設とは異なり、雨天や猛暑のため利用できない場合があること、コート表面の劣化による怪我を恐れて使用を控えている利用者がいることなどから、他施設との比較は公平でないからです。稼働率が低い＝ニーズが低いから不要、ではなく、なぜ稼働率が低いのかを考慮して計画策定に活かしていただきたいです。 36 ページ:「必要駐車台数 120 台のうち 54 台しか確保されず・・・整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいと考えます。」とありますが、駐車台数は 120 台分も必要なのでしょうか。マイカー利用をできる限り抑え、徒歩や自転車、公共交通機関の利用を促進すれば、自家用車の騒音や排気ガスなどによる近隣の住環境の悪化も防ぐことができ、19 ページの基本方針 4 にある「地球環境や周辺景観に配慮した施設」を実現できるのではないのでしょうか。併せて島本駅や水無瀬駅などを経由するシャトルバスがあればより良いと思いました。 また、駐車場は車を置くだけのスペースであり、スポーツや集会をしたりする町民の憩いの場所にはなりません。駐車場を体育館の地下や半地下に造る・立体駐車場にするなどの駐車場面積を減らす工夫や検討は行われたのでしょうか。未検討のままで町民の利益になる施設(テニスコート)の移転整備を諦めるのは理解できません。 さらに、同ページには「東大寺公園テニスコートの老朽化が著しく早期の対応が求められるため、今後の対応について再度検討することとします。」と記載があるのみで、当該基本計画の全体を通してテニスコート整備をどう進めるかについては言及がありません。当該文書が「整備基本計画」であるのであれば、町の公共施設であるテニスコートの整備計画をきちんと決めた上で計画案を出してほしいです。 テニスとは性別・年代問わず楽しめ、住民同士が交流できる生涯スポーツです。ぜひ、前向き、かつ、スピーディーに、町内テニスコートの環境改善をお願いいたします。	川緑地公園に建設できる建築面積は3062. 4㎡であり、駐車場を立体化し整備する際には、駐車場も建築物とみなされることからその上へのテニスコートを整備することは困難であると判断しました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 水無瀬川緑地公園駐車場は、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められています。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。
77	23	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	東大寺テニスコートについて、ハードコートのひび割れや補修後のコートの差異でのボールの変化などコート事態が劣化しています。 また回りのフェンスも劣化しており、是正が必要です。※P16 アンケートのとおり、老朽化が酷いまたコートごハードコートということもあり、真夏の使用は照り返しもあり、多く普及されているオムニコートよりも酷暑とのなります。 P17 の稼働率が上がらないのもコート状況とコートの種類が影響しています。 アンケートと稼働率をとられて記載されていますが結果の記載で分解しての検討がなされていないのは残念です。本質的な検討をしていないうわべの調査に見えます、もしくは結果ありきの調査。 P15 に記載のあります淀川の河川敷コートは以前よりある施設です。こちらを踏まえての検討はおかしいと感じます。元々島本町の施設はないにもかかわらず代わりになどというのは考えの放棄です。淀川河川敷は近くにフェンスもなく、ポイントが決まるたびに遠くへボールをとりになくってはなりません。各地の河川敷コートでフェンスがないところや劣化しているところの使用しないのは金銭的な問題ではなく、環境だと思えます。 ※そもそも最初に記載のとおり島本町の施設ではない、前からあるコートです。思考停止の状況に感じました。 P29 に記載の駐車場ですが 120 台分も確保する必要があるのか？大変疑問です。 イベント時に満車となるとありますが年間どれだけの満車の日があるのでしょうか？ 数字で表して欲しいところです。また電車の利用も可能な施設です。他の地域からこられる場合は電車の利用も可能です。あわせて確認検討していただきたい。 テニスコートの改修移転は前向きに検討していただきたいです。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 水無瀬川緑地公園駐車場は、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められています。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			また東大寺テニスコートの管理については中途半端にせず並行して行って頂きたいと思います。 ※コートのひび割れ補修していただきましたが最初のは酷かったです。再改修していただきましたが専門的な対応にはなっていないです。環境が難しいのかと思いますがこまめにフォロー頂きたいと思います。	
78	24	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	①1ページに「東大寺公園テニスコートについても、その移転の可能性について、併せて検討します」と記載されています。昨年8月のアンケート募集では、冒頭に「東大寺公園テニスコートを移転整備するための基本計画の策定」と記載されておりました。なぜテニスコート整備だけ文言が変更されたのか、非常に疑問をいただきます。 東大寺公園テニスコートの課題は15ページに多々記載されていますが、解決策は全く記載されていません。テニスコート整備の基本方針が全く記載されておりません。他のスポーツ種目については細かく解決策が記載されているのに、テニスだけが未記載です。 令和4年3月に策定された「島本町公共施設総合管理計画」案では、体育館移転整備について記述はありましたが、テニスコート整備について一言も記述がありませんでした。 有志でパブリックコメントを20件以上投稿しましたが、結局テニスコート整備について全く記述されませんでした。テニスコートは島本町の公共施設とは考えられていないのかと愕然としました。 今回も同様に、テニスコート整備について全く言及することなく、島本町は計画を進めようとしていると感じます。 島本町教育委員会主催のスポーツ教室枠をいただき、ジュニアテニス教室を運営させていただいております。毎回40名弱の子ども達が参加してくれています。小学生だけの人数を考えると、ジュニアテニス教室の参加者が最も多いのではないのでしょうか。 島本町のテニスコートは近隣府県の中で最も状態が悪いです。 島本町の子ども達にとって非常に不利益な状況が10年以上続いております。 教育委員会には子ども達の利益を考えて、テニスコート整備を早急に具体的に検討していただきたいです！！ ②1ページに「町内には国土交通省が所管する淀川河川公園内にテニスコートがあり」と記載されていますが、当該コートは表面の塗装が剥げて足が滑り、コート周囲の防球ネットも穴が多数空いております。また設置方向が東西であり、午後からは西側の太陽の影響でボールが見えなくなります。また通路も急な細い坂道であり、子ども達の通行は非常に危険です。 東大寺公園テニスコート以上に状態が悪く、とても総量に含まれる施設ではありません。 家族や友人でレクリエーションとして少しテニスを楽しむ程しかできません。テニス愛好者がプレーできるコートではありません。 運動量の多い中学生がプレーすると、滑って転倒するリスクが非常に高いコートです！！ 大阪府テニス協会主催のテニス公認コーチ講習会でも、この数年はクラブ活動地域移行に関する研修会が数回開催されております。 島本町教育委員会は『中学生の運動量や、まだまだ発達段階に未成熟な骨や筋肉』といった特有な身体の発達過程、また左右に動くテニス特有の動作を認識し検討した上で「総量に含む」と判断されたのでしょうか？ この点の認識や検討内容については、説明を必ずお聞きしたく存じます！！	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 また、淀川河川公園内のテニスコートは、本町内にある住民の皆様にご利用いただけるコートであることから、総量の1つと捉えております。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 なお、テニスコートの今後の対応については、再度、検討するため、整備内容や方法によって異なることから、現時点において金額をお示しすることは困難です。 中学校のクラブ活動の地域移行については、引き続き調査研究してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			何も特別なテニスコートを求めているわけではありません。他市町にあるような通常のテニスができるコートを望んでいます！！ テニス協会は【大阪府内人口 12 万人未満～1 万人以上各市町のテニスコート数】(学校施設、淀川河川敷コートを除く市町管理施設)を調べ、Web アンケートで結果を提出しました。その集計では人口1万人あたりのテニスコート数は 1.22 面であり、島本町に人口 32,000 人に換算すると 3.9 面です。明らかに島本町はテニステニスコート数が不足しています。 また、文部科学省は中学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行を推奨しています。 しかし、島本町の第一中学校テニスコートは校舎間に設置され建物にボールが当たり、運動場にボールが飛び散り、コート側面左右の広さも不十分です。 第二中学校は 1 面ずつ分離されたコートです。若山台側にあるコートは設置方向が東西にあり、西日でボールが見えなくなり、東側は校舎に太陽が反射して、ボールが見づらいです。 ジュニア教室に参加して、のちに第一中学校に進学する男子は、女子テニス部しか無いことをとても残念に話します。 将来的に中学校テニスクラブ活動を地域で集約して実施できる環境が、島本町にはありません。 教育委員会は子ども達にとって非常に不利益なこの状況を認識しておられるのでしょうか？ 認識したうえで、テニスコート整備を後回しにしておられるのでしょうか？ 島本町にはテニスがプレーできる常識的なコートが全くないのです！！ 教育委員会には子ども達の将来に配慮したテニス環境を早急に計画していただきたいです！！ ③15 ページに記載されている東大寺公園テニスコートの課題 ・休憩スペースや日陰が不足している ・更衣室がない ・段差がありユニバーサルデザインでない ・ハードコートであり体の負担が大きい これらの解決策が計画(案)には全く記載されておりません。 そもそも、東大寺公園テニスコートは河川法の規制があり、基礎に鉄骨が入っておらず今後も溝の発生は防げませんし、高さ 1.5m 以上の固定物は建てられないためフェンスは高く出来ません。 東大寺公園テニスコートの整備が困難であることは、これまでの役場内会議においても多々指摘されております。 ④17 ページに各施設の稼働率表があり、東大寺公園テニスコートは全日 54.6% 平日 45.8% 土日祝 63.3% 他施設より低いことが会議で生涯学習課は指摘しています。しかし、この数字は分母に屋外施設である為の雨天や猛暑の影響による使用中止を考慮した計算ではなく、他施設との比較は公平ではありません。また施設の老朽化により使用を控えている方も多々あります。 ⑤36 ページでは「テニスコートを整備検討区域に 2 面設置すると 120 台確保したい駐車場のうち 66 台が不足するので、テニスコート移転は難しい」と記載されています。 一方で東大寺公園テニスコートを改修する具体策は何も示されておりません。	

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			⑥41 ページに概算費用が 34.4 億円と内訳が記載されていますが、テニスコートを設置した場合の比較検討費用は記載されていません。勿論、東大寺公園コートを残して改修するための費用は示されていません。 本計画は「移転計画」ではなく「整備基本計画」かと存じます。 計画(案)全体を通してテニスコート整備については全く言及されていません。 令和 4 年 3 月に策定された「島本町公共施設総合管理計画」にテニスコートに関する記載が全くなかった時と何も変わっていません！！ 議員さんからは「令和 4 年度に生涯学習課が令和 5 年度分予算折衝で東大寺公園テニスコート改修費用を 1000 万円を計上しましたが、庁内で却下されました。地盤が脆弱な河川敷コートの整備は多額の費用をかけても無駄になるといった理由です」と聞いています。 令和 5 年度 12 月 27 日開催の総合政策部事務局「総合教育会議」の資料には「東大寺公園テニスコートは河川敷で自然環境の影響を受けやすく同位置での整備は困難」と記載され、議事録を読むと教育委員会事務局から「水無瀬川緑地公園に移転計画の中で施設配置や規模であったりーから検討したい」と発言がありました。 しかし、今回もテニスコート整備について何も具体的な言及はありません。 いま私が投稿しているこのパブリックコメントも、「島本町公共施設総合管理計画」と同様に全く無視され、テニスコート整備だけが後回しにされることでしょう。 東大寺公園テニスコートはこれまで同様に“モルタル穴埋め”を繰り返すのでしょうか。 何度も申しますが、、、 大阪府内で島本町のテニスコートが最も劣悪です！！ 子ども達にとって大きな不利益です！！ 教育委員会は島本町の将来を担う子ども達のために、現在テニスを充分プレーしたいと望む子ども達のために、テニスコート整備を後回しにせず、具体的に検討し早急に対策を講じ、推進していただくよう、切にお願い申し上げます。	
79	25	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	新体育館に付帯するテニスコートについて 体育館及び東大寺テニスコートはいずれも老朽化の為、水無瀬緑地公園内に新築計画が進行中である。は 現在の計画では新体育館(プールを含む)は、ちびっこ広場に収まりそうである。 またテニスコートは、はらっぱ広場に収まりそうだが別案では駐車台数の確保のため(120 台)テニスコートは消えている。 ①まず何故 120 台もの駐車場が必要なのか 平時で体育館(プール)50 台テニスコート 10 台緑地公園 60 台で計 120 台必要との根拠であるためテニスコートは削除されている。 平時緑地公園用に 60 台も必要ありません。(年一回の体育大会には必要かもしれないが、参加者はバイク自転車で来園要請して注意書きお添える。) 本末転倒になっていないか？住民の為に施設が優先すべきで、駐車場が不足するなら借地利用、あるいは近隣の駐車場の契約などで対応すべきではないか。 ②新体育館屋上に駐車場を作る案も検討 ③同じく新体育館屋上にテニスコートを作る	水無瀬川緑地公園駐車場は、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められています。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。 なお、体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加した場合には、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要が生じてくることから、一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			④マイクロバス用の駐車場案もあるが、そこにも一般車両用に使用すべきである。(マイクロバスが何故?) ⑤多目的広場はデッドスペースになっている。そこにも駐車場を作る 我々テニス愛好者はこの 20 年東大寺テニスコートで楽しんできた。老朽化でいたるところに損傷が見られるが、それでも我慢して利用してきた。 ハッキリ言ってポンコツコートである。河川敷で制約があって大規模改修が出来ないのも知っています。 何年待てば普通のコートが島本町に出来るのでしょうか? 稼働率が体育館に比べて低いと漏れ聞きましたが、当然ながら青空天井のコートは天候に左右されるので比較は困難。 しかしイメージとしては 80~90%の稼働率か。 私達テニス愛好者は、贅沢なことは一度も申ししておりません。 他市にもある普通のテニスコートが欲しいだけなのです。普通でいいのです。 庶民のささやかな健康維持のための普通のテニスコートが有ればいいのです。 検討会で質の高い議論をしてテニスコートが出来ることを出来る事を念じてやみません。 宜しくお願いします。	新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 マイクロバス用の駐車場については、町立小中学校の水泳授業実施のため必要となります。 多目的広場(スポーツ広場)は、利用状況などを考慮して、駐車場を整備することは考えておりません。 稼働率について、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
80	26	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートを水無瀬川緑地公園に整備するよう進言します。 *テニスコートが水無瀬川緑地公園に整備されないこと理由として全日の稼働率が 54.6%と低いことをあげていますがどこことどのように比較しているのでしょうか。 テニスだけで全日の稼働率が 54.6%は雨などの天候条件、環境の悪いコートということも含んでの率をするとかなりの高密度な利用率と言えます。 体育館などの屋内と違い 雨が降り終わっても すぐには使えません。それらを加味したデータは出ているのでしょうか。また体育館などは多くの団体が多目的に使用するので当然 使用の稼働率は上がります。テニスコートはテニスのみの使用に限られますので 一つの種目で稼働率が 54.6%は高いものと思えます。単に平均のデータではなく 条件を加味したデータが欲しいものです。 * 駐車場は、普通乗用車約 120 台分、マイクロバス用駐車場 6 台分程度の規模を確保します。整備検討区域にコート 2 面設置すると、必要駐車台数 120 台のうち 54 台しか確保できず、66 台分の駐車場が不足するため、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとのことですが この台数のデータ算出は妥当なものでしょうか。 普段はがら空きの駐車場のためにテニスコートを設置しないという考え方は理解できません。 さらに・・・ただし、東大寺公園テニスコートの老朽化が著しく早期の対応が求められているため、今後の対応について再度検討することとします。・・・責任丸投げの文章にはあきれます。 *このような考え方はいかがでしょうか。 テニスコートが水無瀬川緑地公園に整備する。コートを運営しながら駐車場の利用経過をみる。どうしても駐車場が不足なら 別地にコートを作る。	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 稼働率について、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 水無瀬川緑地公園駐車場は、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。 なお、体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加した場合には、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要が生じてくることから、一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			コートも駐車場も平地ですのでコートから駐車場に変換は費用が掛かりますが 建物の変更に比べて費用、工事はわりに容易なはずです。 真摯な配置計画の検討をお願いします。	
81	28	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本高校が廃校になり体育館設備やグラウンド、校舎が残ります。耐震基準も満たしていて使用可能です。そこで島本町の2つの中学を合併して島本高校の校舎を利用してはと考えます。 島本高校や島本駅周辺も住宅が多く建てられ環境も変わりつつあります。 また、一中の場所に防災公園を作り、その中心に新しい体育館と温水プールを新築し島本町のシンボルにする。学校のプールがなくなり授業でこども達がプールに行くのも大変便利な場所です。緑地公園までの距離に比べて多くの利用者が便利な場所になります。 今後大きな地震や災害が起こり防災拠点となる新体育館が町の中心から離れたところにあるのは大変不安です。 二中の場所は里山こども園を拡張して待機児童の解消することに繋がります。 東大寺のテニスコートはひび割れ、何度も補修されても公共の施設と思えないほどの環境です。利用者は膝や腰を痛めて他の施設を利用するしかありません。緑地公園にテニスコートやフットサルコートを設定し、様々な人を呼び込むもので賑わいます。 私は他の地域の体育館やテニスコートを利用しますが島本町の体育館関係の設備はかなり残念なものです。老朽化はもとより観覧施設もなくお手洗いもお粗末なものです。 高齢者や障がいのある方にも適した施設ではありません。 マンションや住宅が多く建てられ、新庁舎が建ち新しい島本町をアピールできるチャンスです。是非検討をお願いします。	本町においては、町立中学校を島本高校へ移転する予定はありません。 ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
82	29	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	令和4年の島本町公共施設総合管理計画でテニスコートについての記述が全くありませんでした。テニスコートは島本町の公共施設として考えられていないなかと悲しく思いました。 今回の計画でも 15 ページに東大寺公園にてテニスコートの課題について記載されていますが、対策についてはどこにも書いてありません！ やっぱり整備されないのかと、体育館は立派になるに、テニスコートだては荒れた酷いままです。 いったいテニスコート整備はどう考えているのでしょうか？ 早急にテニスコートを改修して下さい。 他の市にあるような、オムニコートにして下さい。 雑草も生えないように。 よろしくお願いいたします。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
83	30	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本町はとてもスポーツの盛んな地域だと思います。また年齢問わず楽しめるテニスをする方々が多く私はいつも地域活性に感心して、そこに参加出来ていることを喜んでます。 ですが、テニス人口がこれほどいるのになぜテニスコートの整備がすすまないのか？日々、疑問でした。 今後の地域活性化には子どもから大人、そして高齢の方が楽しく元気で過ごす事が大切だと思います。 そのような場所を今後も長く残してほしいと切におもいます。 テニスコートから元気な声が聞こえる島本町はとてもすてきな場所だと思っています。 宜しくお願いします。	ご意見のとおり、テニスコートは地域活性化に向けて、また健康増進の場として非常に重要な施設であるため、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
84	31	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	こんにちは いつも住みやすい島本町 住民の為に大変お世話になりありがとうございます 緑地公園にテニスコート設置について 120 台分の “無料“駐車場確保の為テニスコートが設置出来ない案のようですが 敷地内駐車場の台数を減らし有料とし近隣の有料駐車場利用へ (或いは土地確保) 新体育館の上 3 階にコート設置案(ノア茨木のように) 新コート設置出来ないようでしたら現コートの修繕をお願い致します 東大寺公園テニスコートは現在老朽化が酷くひび割れしとても危なく怪我をしかねない状況にあり使用者の方々も大変困っています 大会も体への負担が多いハードコートではなく洛西浄化センター(体への負担が軽減されるオムニコート)までわざわざ行っています どうぞ一日も早い修繕或いは新コートの設置をお願い致します	敷地外での必要駐車スペースの確保は、利用する方々の利便性や必要駐車場台数確保が確実なものではないことから、現実的ではないと考えます。 駐車場の有料化につきましては、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。 新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。 なお、体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加した場合には、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要性が生じてくることから、一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。 また、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
85	32	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	令和 4 年の島本町公共施設総合管理計画で、テニスコートについての記述が全く無くて、どう考えられているのか心配でした。 今回の計画でも 15 ページに東大寺公園テニスコートの課題は記載されてますが、対策は全く考えられていません。 いったいテニスコート整備をどうするのか、全く計画されていません。 早急に東大寺公園テニスコートの改修と、島本町のテニスコート整備をしてもらいたいです！ 東大寺公園テニスコートはひび割れ、モルタル舗装での足の引っかかり、塗装の剥がれで足が滑る、雑草でボールを拾うときに手を切る。 早急に整備をお願いします。 そして島本町全体のテニスコート整備計画を立案していただきますよう、宜しくお願いします。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
86	34	<36 ページ>	P36、テニスコート移転整備の可能性について検討	基本計画(案)31ページのとおり、水無瀬川緑地公園に建設

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	二階建て部分にテニスコートを設置し、一階に駐車スペースを確保してはどうか。 駐車場は一定時間を超えたら有料にする方法もあると思います。 東大寺テニスコートも老朽化が激しく、修繕できる範囲が限られており水無瀬川運動公園への移転を強く希望します。 島本町は小さな町ですが、大人向けのテニス教室やジュニア教室の定期開催が非常に充実しています。また、公立の中学校ではめずらしく公式テニス部があり、過去には素晴らしい成績をおさめた選手も多く輩出されています。このように若い世代を育成する環境が整っているのにもかかわらず、このままテニスコートを無くしてしまうのは勿体ないと思います。 どうか他スポーツ施設と同じように移転もしくは新設を検討してくださいますようお願い申し上げます。	できる建築面積は3062.4㎡であり、駐車場を立体化し整備する際には、駐車場も建築物とみなされることからその上へのテニスコートを整備することは困難であると判断しました。 ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
87	35	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	9月に転入を予定しています。長年テニスをしており、転入後のプレイを楽しみに、本計画案を拝見いたしました。 2年前には岐阜県で中学校テニス部活動の地域移行開始事業にも携わりました。 また、建築関係の仕事をしており、本計画に対して大きな疑問をいただいております。 本計画を拝見すると、移転のみならず、テニスコート整備について全く検討が進んでおらず、愕然としております。 マンション購入時に不動産会社から「東大寺公園テニスコートは河川敷で十数年前に廃止も話し合われた。議会での議論もありなんとか継続使用を続けている。しかし、河川法の規制があり整備はできない。それで水無瀬川運動公園に移転を計画されてる」と聞いています。 東大寺公園テニスコートが整備できず、水無瀬川運動公園に移転もしない。 いったい、島本町はテニスコート整備をどう考えているのか、全く計画されておらず、非常に残念です。 このパブリックコメント投稿にあたり、直近のテニスコート整備について HP で検索いたしました。 令和4年3月に策定された「島本町公共施設総合管理計画」では、テニスコート整備について全く記載されていないとコメントが寄せられています。島本町が募集する計画などに対するパブリックコメント数を見ると、この意見の多さは尋常ではないと感じます。 島本町はテニスコートを公共施設として管理計画をしていなのかと、非常に驚いています。 令和5年度12月27日開催の総合政策部事務局「総合教育会議」の資料には「東大寺公園テニスコートは河川敷で自然環境の影響を受けやすく同位置での整備は困難」と記載されています。その議事録も読みましたが「水無瀬川緑地公園に移転計画の中で施設配置や規模であったりーから検討したい」との教育委員会の発言が記録されています。 この流れの中で、なぜテニスコート移転整備がされないのか、非常に疑問を感じます。 <15 ページ 東大寺公園テニスコートの課題> ・休憩スペースや日陰が不足している ・更衣室がない ・段差がありユニバーサルデザインでない ・ハードコートであり体の負担が大きい これらの解決策が計画(案)には全く記載されておりません。 そもそも、東大寺公園テニスコートは河川法の規制があり、廃止が検討されたほど、補修はできないのですよね。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 なお、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 淀川河川公園内のテニスコートは、本町内にある住民の皆様にご利用いただけるコートであることから、総量の 1 つと捉えております。 テニスコートの今後の対応については、再度、検討するため、整備内容や方法によって異なることから、現時点において金額をお示しすることは困難です。 水無瀬川緑地公園駐車場は、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			<36 ページ テニスコートを整備検討区域に 2 面設置すると 120 台確保したい駐車場のうち 66 台が不足するので、テニスコート移転は難しい> 駐車場は近隣の民間施設を利用するなど、対策はいくらでも考えられるはずです。なぜ住民の健康福祉に寄与するテニスコートを設置しないのでしょうか。 また、駐車場が 120 台必要とするならば、テニスコートを体育館屋上に設置することも十分に可能です。近年では自治体や学校でもテニスコート屋上設置例は多々あります。 整備不能な東大寺公園テニスコートを抱えながら、なぜ駐車台数に拘って、テニスコート整備を後回しにするのでしょうか？ 8 月に実施されたアンケート結果も目をとおしましたが、現在の駐車場を「サントリー山崎ビール工場の利用者が使用している」と意見があがっています。駐車台数を無暗に増やすと、不正利用の温床にもなりません。 駐車台数が 120 台も必要な根拠が全く見えてきません。 そして、なぜ屋上設置案が検討されていないのでしょうか？ この 36 ページは“行政の不作为”と受け取れるほど、テニスコート整備についてあやふやな検討しか見えてきません！ <41 ページ 概算費用> 34.4 億円と内訳が記載されていますが、テニスコートを設置した場合の比較検討費用は記載されていません。 36 ページでも意見しましたが、屋上設置を実際に検討されたのでしょうか？ 私の経験上、屋上に建築すると 10～15%ほど予算は増加すると思います。多く見積もって 40 億円ほどですね。 東大寺公園テニスコートが整備できない以上、将来的には移転が必須となりますよね。 もし、テニスコートを設置するほどの町有地はないのであれば、現実的なのは島本町内の企業所有のテニスコートを取得でしょうか？ 実現できるかどうか不透明な整備計画を、曖昧に進めるより、屋上設置が現実的ではないのでしょうか？ 上述しました通り、中学校テニス部活動の地域移行開始事業に携わりましたので、その観点からの意見を述べさせていただきます。 <1 ページ 町内には国土交通省が所管する淀川河川公園内にテニスコートがあり・・・総量的な観点と記載> 当該コートを利用したことがあります。家族や友人のレクリエーションとして少し体を動かす程度のテニスを楽しむことは可能かもしれませんが、テニスをプレイできるコートではありません。 コート表面の塗装が剥がれて足が滑ります。中学生は身体の発達段階であり筋肉も骨も未発達です。テニスの様に前後左右に細かく動くスポーツにとって、足の滑りは大きな怪我に繋がります。 また、大きな川に面する河川敷は、風の影響を強く受けます。通常は目の止まった緑の防風ネットを設置しますが、当該コートは鉄製フェンスの設置ではなく、重さのある防球ネットが設置できません。 日陰も全くなく、猛暑がますます酷くなる近年、熱中症対策が全く実施できません。練習に保護者が多数協力する地域の民間野球部やサッカー部の練習でしたら、保護者に生徒の観察をお願いできますが、中学校のクラブ活動は当該コートで実施できません。 アクセスも公園出入り口は山崎方面と遠く、公園敷地内の長くて車がすれ違えない道であり急な坂も通ります。自転車を利用する事が多い中学生にとって、非常に危険であり、クラブ活動地域移行事業を考える上で、最も不適格な施設です。 8 月に実施された Web アンケートでも、当該コートの環境を懸念する回答が複数あります。この意見を認識したうえで、総	敷地外での必要駐車スペースの確保は、利用する方々の利便性や必要駐車場台数確保が確実なものではないことから、現実的ではないと考えます。 駐車場の有料化や福祉ふれあいバスにつきましては、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。 中学校のクラブ活動の地域移行については、引き続き調査研究してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			量的と決定したのでしょうか？ 大変失礼ながら、教育委員会にテニス部活動に対する認識が少し不足していないのでしょうか？ 友人が息子の中学生時代に、少しテニス部の指導をしていたとのことで、町立中学校のテニスコート状況を聞きました。 第一中学校テニスコート ・ダブルスが出来る通常コートと 90℃方向位置にシングルスコートの 2 面が設置 ・通常コート校舎間にあるが、ボールが校舎に当たらないようなフェンスは無い ・シングルスコート後方にもフェンスはなく、高さ 1m 横幅 2m の防球フェンスのみなので、ボールが運動場に飛んでいく。野球やサッカーなどのボールも飛んでくることあり ・クレイコートであり維持管理が難しく、テープの剥がれでの足の引っ掛かり、土の表面の凹凸によるボールのイレギュラーバウンドの出現など、プレーに支障が大きい 第二中学校テニスコート ・1 面ずつの設置であり、男子と女子を分けてでしか活動出来ない ・男女分けて活動するとしても、ダブルスやシングルスといった実戦に近い試合形式の練習は、活動時間と生徒数を考慮する困難 ・連続した 2 面であれば、1 名の指導者で男女共に、また 2 校合同でのクラブ活動が、実戦に近い試合形式練習も可能となるが、現状は単純な練習となる ・運動場内はクレイコートであり維持管理が難しく、テープの剥がれでの足の引っ掛かり、土の表面の凹凸によるボールのイレギュラーバウンドの出現など、プレーに支障が大きい ・校舎西側上方のオムニコートは、設置方向が東西であり午後からボールが太陽と重なり見えなくなる ・東側は校舎に太陽が反射しますが、視野を遮る目的も兼ねる防風ネットの設置はない ・南側の竹藪が密集して高さも増し、2 年程前からは 15 時位まで継続して日陰になっています。表面が常に濡れており、足が滑べる この様な状況を踏まえると、水無瀬川運動公園内にテニスコートを移転する手段しか、島本町内でテニスクラブ活動の地域移行ができる環境は構築できないと考えます。 10～15%建築費が増加したとしても、島本町の将来、また日本の将来を担う子ども達への大きな大きな財産となり得ると思えます。 文部科学省の学校部活動の地域移行方針を真摯に捉え、島本町は本計画を見直し、水無瀬川運動公園内にテニスコートを設置していただくよう、重ねてお願い申し上げます。	
88	36	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	1 ページに下段 町内には国土交通省が所管する淀川河川公園内にテニスコートがあり、総量的にこのコートは表面の塗装が剥けている。ハードコート用シューズでも足が滑る。風がとても強くてボールが流される。設置方向悪く午後からは西側の太陽の影響でボールが見えない。 第一に、侵入通路が狭く、車が通ると自転車はずっと待たないといけない。中学時代に友達が通路で転倒して、もう少しで下に落ちそうになった。 日常的な趣味のテニスではなく、普段テニスをしていない方が軽く遊ぶことしかできない。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 なお、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			“総量的”とするのは、実際にテニス競技に支障がないものにすべきである。 15 ページ全て 東大寺公園テニスコートの課題 ・休憩スペースや日陰が不足している ・更衣室がない ・段差がありユニバーサルデザインでない ・ハードコートであり体の負担が大きい これらの解決策が計画(案)には全く記載されていない。他の体育施設は詳細に対策がされ建築計画がされているのに、テニスコートだけ全く解決策がない。 中学時代、既に東大寺コートは表面の塗装が剥げていた。 テニス部顧問から、東大寺コートは法律上はあってはいけないコートなので、ちゃんと整備はできない、と聞いた。 2000 年以前から課題が生じることは分かっていたはず。 状況を長年分かっていながfら、ずっとテニスコート整備がほったらかしにされているのではないか？ なぜ移転して、他都道府県、他市町村に普通にあるテニスコートを島本町は作らないか？ 17 ページ 各施設の稼働率表 東大寺公園テニスコートは全日 54.6% 平日 45.8% 土日祝 63.3% 屋外施設で天候の影響を受ける。猛暑でできないこともある。今時に市民コートではありえないハードコート。更衣室もない。 他施設より稼働率が低くて当たり前。 36 ページ テニスコートを整備検討区域に 2 面設置すると 120 台確保したい駐車場のうち 66 台が不足するので、テニスコート移転は難しい 計画の体育館とプールの規模で、なぜ 120 台も駐車場が必要なのか、非常に疑問。 2000 年以前から整備できないと分かっている東大寺公園テニスコートを残すのか？ 他に新設移転するのか？ 具体策は書かれていない。ほんとにテニスコートを整備するのだろうか？ 38 ページ 階層計画 19 ページ 3.周辺環境に配慮 屋上にテニスコートを設置して、何か問題があるのだろうか？ JR 西側問題の時には島本町は、高層階を許可したのではないか。なぜテニスコートは3階に設置できないのか疑問に思う。 41 ページ	感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 淀川河川公園内のテニスコートは、本町内にある住民の皆様にご利用いただけるコートであることから、総量の 1 つと捉えております。 ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 テニスコートの今後の対応については、再度、検討するため、整備内容や方法によって異なることから、現時点において金額をお示しすることは困難です。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。 水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備することとなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車スペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでございます。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加することとなりますことから、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要が生じてくることから、一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。 中学校のクラブ活動の地域移行については、引き続き調査研

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			概算費用 34.4 億円と内訳 テニスコートを設置した場合の概算費用が記載されていない。テニスコートは全く設置する気持ちが無い計画案と捉えられる。 なんで、そこまで頑なにテニスコートを後回しにするのか？ 19 ページ 6.将来にわたり経済的に配慮 テニスコートを体育館屋上に設置する事例はたくさんある。 建築費用はきっと 1 割り程増えるのだろう。 しかし、整備できない東大寺公園テニスコートを他のどこかに移転設置しないといけないことは明らかではないのか。 その際に発生する費用との検討はされたのだろうか？ 中学校のクラブ活動はいずれ地域で担うことになるのだろうが、その場合にテニス部活動はどうなるのか？ 他市町には通常あるようなダブルスコート2面続いたテニスコートが、第一中学校にも第一中学校にもないではないか。 島本町の中学生のテニス部活動をどうするか、島本町は真剣に考えているのだろうか？ 将来にわたり、中学生がテニス部活動を継続できる環境づくりが、島本町の使命ではないのか？ この計画案にはテニスコート整備に対しての島本町の不透明さが表れていると感じる。 昨年、帰省の際に東大寺公園テニスコートを利用したが、益々溝は拡がり、過去の補修はコンクリートのようなモルタルと聞いた。 こんな酷いコートは他に見たことがない。 中学時代からもう 20 年以上経過するのに、何も変わっておらず、酷くなる一方。 阪急尺代コートも雑草がはびこり、そもそも中学生が自転車で行ける距離で無い。 日立金属コートは社屋奥にあり、島本町が購入するとしても、アクセスに道路を建設する必要もある。 41 ページ 財政計画 国の交付金 地方債制度の積極的な活用 今回テニスコート移転を見送り、将来近い時期に設置する場合に、再度交付金や地方債を活用できるのだろう？ 某都道府県職員として、そんなに何度も活用できないことを熟知している。 今回テニスコート整備を後回しにして、財源の確保もままならず、益々テニスコート整備がくれることを懸念する。 計画を修正して、水無瀬川運動公園新体育館屋上にテニスコートを建築することが、結局は財源の有効活用となり、将来にわたり住民みな利益なのではないかと感じる。	究してまいります。
89	39	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	令和 4 年の島本町公共施設総合管理計画で、テニスコートについての記述が全く無くて、どう考えられているのか心配でした。 今回の計画でも 15 ページに東大寺公園テニスコートの課題は記載されてますが、対策は全く考えられていません。 いったいテニスコート整備をどうするのか、全く計画されていません。 早急に東大寺公園テニスコートの改修と、島本町のテニスコート整備をしてもらいたいです！	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 なお、テニスコートの今後の対応については、再度、検討するため、整備内容や方法によって異なることから、現時点において金額をお示しすることは困難です。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			文部科学省はクラブ活動の地域移行を勧めています。 島本町の子供達のために、新体育館の屋上にテニスコートを設置して、2 面並んだ施設でクラブ活動が出来るように、教育委員会は考えてもらいたいです。 どうかよろしくお願いいたします。	なお、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 中学校のクラブ活動の地域移行については、引き続き調査研究してまいります。
90	40	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートの設置場所については緑地公園での場所には限りがあるので消防署に面した調整池の活用を具申する。調整池は上部にもあって当該の池は上部からの水を補助するものであることから問題が生じることが少ない、池を何らかの方法で上部を覆いテニスコートを敷設する。建物を建てるのではなくトイレ等は必要であるが重量的に問題が発生しない。町の中心に近く利便性が高い。	東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
91	42	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	15 ページに記載されている東大寺公園テニスコートの課題を踏まえ、移転ではなく簡易改修でも良いので補修して欲しい。	東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
92	44	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	36 ページ、13～18 行目、東大寺テニスコートの移転または整備が駐車場の問題、地盤の問題で、見送られることは理解できましたが、検討のみで終わるのではなく、山田町長のもと、生涯学習課長、計画策定委員、体育協会幹部役員の方々に良いアイデアを出していただいて、テニスコート整備を実現してほしいです。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
93	45	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	新施設にテニスコートがないのであれば、現在有る東大寺テニスコートの整備、保全をするのは当然の事だと思います。整備等お願いしますと言うかしてください。以上！	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
94	46	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	現在、東大寺テニスコートが老朽化していて、危険な状態です。走っている時にコート内のデコボコ箇所に足をとられてこけそうになったことが数回あります。知り合いの方も、つまづいて手首を骨折されました。 ハードコートは足腰にも負担で、こけた時に大きな怪我をするので、テニスは好きだけれど、東大寺コートでテニスをするのが怖くなる時があります。とくに、雨の後はすごく滑るので、こけそうですし、とても危険な状態です。こんなひどいテニスコートは島本町の周りではないので、みなさん、島本町以外のところでテニスをされることが多いようです。私は子どもが小さいので近くでテニスをしたいのもあり、東大寺コートを使いますが、とても劣悪なコートです。子どもたちもテニスが好きなので東大寺コートを利用しますが、こどもたちのけがが怖いです。子どもたちのためにも、お年寄りの方々のためにも、町民みんなのためにテニスコートを新しいものにしてほしいです。東大寺テニスコートが地盤の関係で新しく補修できないのであれば、新体育館予定地のところに移転して、オムニコートをつくってほしいです。茨木や高槻にも安全で足腰にも優しいたくさんのオムニのテニスコートがあります。島本町にも安全に使用できるオムニコートを最低 2 面は作ってほしいです。よろしくお願いいたします。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
95	47	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	水無瀬川緑地公園内への移転整備計画にテニスコートの移転を、ぜひ実現してほしいです。 私は島本町立第一中学校でテニス部部长をしておりましたが、島本町には学校内にも2面並んで練習できるコートはなく、練習するのに学年によって分かれて練習することになってました。練習試合をするときも2面並んでいないので、自分の学	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいと考えます。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		可能性について検討	校に練習試合に来てもらえず、他コートの状況がわからないので、部長をするときに部員に気を配るのに大変苦勞をした 思いがあります。町内にちゃんとしたコートがあれば、部員のやる気も変わるしテニスを練習して上手になりたいという気 持ちをもって打ち込めると思っていました。また聞くとところによると、クラブ活動は学校ではなく地域でスポーツをするよ うになっていくと聞いています。今後、高校でも町外の学校でテニスを続けていますが、大人になってからは、地域の友人 とテニスを続けていと思っています。その為には、今の東大寺のコートでは状況が悪く怪我をすることもあると思うので、 きちんとしたコートの整備をしてほしいと考えております。また、後輩も中学校から、地域にはテニスをする良い環境は整っ ていないという、私と同じような思いをすることがないようにしてほしいと願っております。将来、環境がないことで、テニ スというスポーツを後輩が選択しないという状況にはならないように、大人の皆さんの力で良い地域づくりをしてほしいと 願っています。	ただし、ご意見のとおり、安心してテニスを楽しめる環境の整 備は重要であるため、今後の対応については早急に検討してま いります。
96	48	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	とにかく現在の東大寺テニスコートの状況が悪くケガ人が多数出ている事実があります。早急に整備する必要があるにも かかわらず、地域として対応できていないというのが現在の島本町の状況ではないでしょうか。他府県から移り住んできま したが、他府県ではこのような状況は存在していないので、島本町のテニスコートの整備状況は遅れていると言わざる負え ません。各地域では家族で楽しむためにそれぞれの環境を用意する義務があると思います。また、このままでは子供たちも テニスに触れ合う機会を大人たちが奪ってしまっていると言わざるをえません。今回の緑地公園の整備によって、テニスコ ートを必ず加えた状況で実現することを願います。	新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、東 大寺公園テニスコートを水無瀬川緑地公園に移転整備するこ とは難しいと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が 進行していることから、今後の対応については早急に検討して まいります。
97	49	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	東大寺公園テニスコートに代わる施設の新設を強く希望します。 町内でテニスができる施設は他にはほぼありません。以前は水無瀬グリーンテニスコートがありましたが、全て売却や移転 などによりなくなっています。「町内には、他に国土交通省が所管するテニスコートが淀川河川公園にあり、総量的な検討が 必要です」とありますが、同コートは町内には 1 面しかありません。町内のテニス人口は私の知る限りでもかなり多く、その 方々はやむなく高槻市などの施設を使っている状況(しかも、知り合いが高槻市におられる方に限定される)で、テニス人 口の割には施設が少なすぎると感じています。東大寺テニスコートの老朽化の状況もふまえ、テニスをされる方々の健康増 進のためにも、また、今回の基本計画の趣旨目的と照らし合わせても、テニスコート設備の新設は必須と考え、強く希望さ せて頂きます。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行し ていることから、今後の対応については早急に検討してまいり ます。
98	50	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	テニスを退職後に始めたものとして一言 テニスコートが緑地公園内にできるはずだったのに、その計画が今回入っていないとのこと。 テニスは一般的に、高齢になっても続けられスポーツ。他の市でもテニスコートが整備されていないなんて、考えられない ことです。東大寺でテニスしていますが、ガタガタ。ひび割れもひどいです。他のコートも使えると言われますが、自転車 で行きにくいところです。ようやく緑地公園にできると楽しみにしていましたが、駐車場確保のため、作られないという計画 を聞いてがっかりです。緑地公園なら自転車、徒歩でかなりの人が利用できると思います。もし駐車スペースが緑地公園に どうしても必要と言うなら、利用しやすいテニスコートの代替案をお示ください。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの 移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び 公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園 に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が 進行していることから、今後の対応については早急に検討して まいります。
99	51	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の 可能性について検討	36 ページ(2)、駐車場台数確保のためテニスコートを作ることが難しいという文面に愕然としました。 島本町のテニス人口は卓球やバレーボールに比べて多いと思います。児童から80代まで楽しめ、健康作りに欠かせませ ん。 現在の東大寺コートはハードコートなので膝・腰に負担が大きいです。 是非、身体に負担が少なく安全な砂入り人工芝コートを設置していただきたい。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱 えていることから、今後の対応については早急に検討してまい ります。
100	52	<36 ページ> 第5章の2	(1)15 ページ(3)①1 項目、②4 項目 テニスコートの老朽化に対し都度補修いただきありがとうございます。しかしながら部分補修のため、摩擦が異なるなど転	基本計画(案)31ページのとおり、水無瀬川緑地公園に建設 できる建築面積は3062.4㎡であるため、建築物とみなされ

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		(2)テニスコート移転整備の可能性について検討	倒などによる怪我のリスクが高まっていると考えます。 またハードコートのため、膝等への負担が大きい点も、1 ページ(1)「基本計画策定の背景」2 行目の「健康の維持・増進」に反するものと考えます。 このような状況を踏まえ、以下の 2 点について検討いただきたくお願い申し上げます。 (1)駐車場を 2 階建て構造とすることで駐車台数を確保しつつ、2 面の砂入り人工芝テニスコートを新設いただく。駐車場の一階部分は夏場や雨天時等に、テニス以外の利用者の利便性向上も期待できます。 (2)上記(1)が困難な場合でも、怪我発生リスク軽減のため、現状の東大寺テニスコートを砂入り人工芝コートに改修いただく。	る立体駐車場を整備することは困難であると判断しました。 ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
101	54	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートについて。 緑地公園にテニスコート移転した場合、駐車場が 56 台しか確保出来ない為に、移転計画頓挫する案もあるようですが、テニスする者として駐車場にゆずるとしても、120 台無料はおかしいと、おもいます。 絶対有料にすべきです。駐車場に停めて駅まで歩いたり、近隣のマンションのお客様が利用すると思います。 そして、他の施設に税金使うならテニスコート補修にも予算分けて下さい。 あの状態では怪我します。 あんなコート近隣の市町村ではどこもないです。 ご検討よろしくお願いします	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 駐車場の有料化につきましては、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。 ご意見を踏まえ、今後、財政との整合を図りながら検討してまいります。
102	55	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートの設置を希望します。 屋内に作ってもらえれば稼働率はとても高くなるはずで。屋外でもまともに使用できるテニスコートを作ってほしいです。 駅も遠くないのに駐車場がそんなにたくさん必要だとは思えません。駐車場がたくさん必要なのであれば、現在の東大寺テニスコートの場所を駐車場にしていかがでしょうか。 東大寺テニスコートは劣悪な状態です。 1 月末に修繕作業をされたようですが、専門知識のある方がされたとはとても思えません。 修繕箇所に少し盛り上がりがあったり、白色であったり、テニスの試合をまともにはできない状態です。盛り上がりにつまづいて転んだ方もいます。テニスコートの白線は試合判定においてとても重要なものです。その白線に沿って修繕白線がある箇所もあり、判定が不明確になります。 高槻、茨木、枚方、摂津でテニスをするがありますが、こんなテニスコートはどこにもありません。 テニスイベントをしようにもこんなコートでは嫌がられるのでとても呼べません。 早期対応が必要です。 p36(2)テニスコート移転整備の可能性について検討において、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいが、今後の対応について再度検討する。とあります。以降の配置計画等にテニスコートについては無計画です。 テニスコートの稼働率が他の施設と比べ低いと記載がありました。しかし、それはテニスができる日の稼働率を出したものでしょうか。屋外のため、雨天や雪はもちろん使用できませんが、雨上がりや残雪がある時も滑って危ないため中止せざる	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 なお、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			を得ない時もあります。強風ではボールが風の影響を受けでまともに練習もできません。夏の暑い時間は照り返しも強く、よっぽど体力のある人しか危険なため利用できません。 利用しやすい時間帯は私の周りでは取り合いになっていて、コート数の不足を感じています。 テニスは体力のあるうちは激しく動いて楽しむこともできますが、体が動きにくい方もゆったりと楽しむこともできる生涯スポーツです。全身を使い、目も使い、コミュニケーションも不可欠なため心身ともにとても健康によいスポーツだと実感しています。 テニスコートの新設増設をよろしくお願い致します。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、またコミュニティ形成・健康増進のため重要な施設であることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。
103	56	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	東大寺のテニスコートを利用しています。こちらは今後整備されることもなく、新しい計画でも移設される予定もないとのことですが、利用している者はどうすればよいのですか？テニスコートの移設も含めて計画して欲しいです。ご検討よろしくをお願いします。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは多くの課題を抱えていることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
104	58	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	役場新庁舎建築費 28.9 億円ですが、新体育館&プール建築費は更に高額な 34.4 億円と記載されています。 しかし、テニスコートは駐車場を優先されて移転は困難と。周囲の民間駐車場の利用を検討もされていないようです。 テニスコートの整備も取り残さず、税金を公平に使用して計画していただきますよう宜しくお願い致します。	東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。 敷地外での必要駐車スペースの確保は、利用する方々の利便性や必要駐車場台数確保が確実なものではないことから、現実的ではないと考えます。
105	60	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	東大寺テニスコートを子供テニス教室で使用させていただいているのですが、コートがかなり老朽化しています。子供達が安全にテニス教室に参加できるよう緑地公園、難しければ他の場所へのテニスコートの移設を希望します。 島本には、小学校高学年以降が思いきり身体を動かして遊べるような公園も少なく、テニス教室を毎回楽しみにしています。 様々な体験をすることは、子供達の可能性や視野を広げることにつながっていると思います。 また、利用者が多く需要が高い東大寺テニスコートを、より安全に利用しやすい環境に移設することは島本町の魅力を維持するこにつながっていると思います。 東大寺テニスコートの移設について早急にご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
106	64	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートについて、緑地公園にコートを作ることが無理なら東大寺コートをオムニコートかクレーコートに新しくできたら嬉しいです。 週 2 回テニスを楽しんでおります。 安価で借りられる町営のテニスコートは、無くさないで欲しいと思います。どうぞよろしくお願いします。	東大寺公園テニスコートの今後の対応については早急に検討してまいります。
107	66	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	第二中学校卒業生です。テニス部所属でもありました。友人とは現在も年に 2～3 回の頻度で東大寺公園テニスコートを利用しています。 また、某市役所に勤務しており、島本町役場での計画の進捗と移転を楽しみにしていました。 友人から連絡を受けて、本計画(案)をしっかりと拝見させていただきました。 パブリックコメント投稿にあたってどの様な議論がされたのかを確認しようと、島本町 HP を拝見しました。 広報誌6月号の議会だよりでは、令和6年度関連予算として当該計画策定に 845 万 5 千円が計上され、2ページには写真	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			も添えて東大寺公園テニスコートも移転整備が予定されていると記載されています。 議会だより掲載の大網質疑でも、自由民主クラブの問いに対して、【住民ニーズや。。。満たすとともに】と回答されております。 8月のアンケート実施時にも『東大寺公園テニスコートを水無瀬川運動公園に移転整備するための基本計画策定にむけて』と記載されています。 しかしながら、本計画 j(案)においては、P36 で駐車場台数に重きをおかれ、テニスコート移転は難しいと述べられた以外に、テニスコート整備の方針が全く記載されておりません。 私が中学生だった当時の 15 年前から、既に老朽化していたテニスコートは、水無瀬川河川敷で脆弱な地盤と分かっているテニスコートは、未だに整備が計画されていないのでしょうか？ 15 年も前から既に老朽化は起こっていますよね。 市民コートとしてはニーズの非常に低い、ハードコートのままですよね。 策定委員会ではどんな議論がされてたのかを確認しようと思いましたが、第 3 回目の当該計画策定委員会の議事録も資料も未だ開示されていません。 第 2 回目にも東大寺公園テニスコートの現在の課題に対しての議論は、全く議事録に記載されていません。 一方で、18 日に住民にも閲覧可能となった2月議会議案書では、次年度予算で淀川河川公園テニスコート利用補助実証実験が挙げられているとのこと。 既に【東大寺公園テニスコートは。。。整備移転を見送り】と記載されています。 パブリックコメント投稿期間中にも関わらず、既に移転を見送ると決定しているのですね。 広報誌6月号の記述内容、8月のアンケート募集時の文言、それらを拝見して、友人も私も含めたくさんの住民さんが、老朽化している東大寺公園テニスコートは移転をされと考えています。 ところが。。。2月議会の資料には既に【移転整備は見送る】との記述。 2/21 がパブリックコメント投稿期限。 パブリックコメントでの住民の意見、そして住民ニーズの把握はどう実施されるのでしょうか？ 大網質疑で回答された【住民ニーズ。。。満たす】との回答と、全く整合性がないと感じます。 P1 で淀川河川公園コートを経営としてと記載されていますが、当該コートは殆ど住民に利用されていません。総量的と考えるのならば、実証実験は計画策定以前に実施され、住民ニーズを把握してから、初めて総量的に考えられるのではないですか。 市役所職員として住民ニーズに基づいた施策を実施するのであれば、当該計画策定と実証実験の順序が逆であると考えます。 元島本町民、現在も東大寺公園テニスコートを利用する身にとって、この計画(案)は全く住民ニーズに則しておらず、大変	稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			残念に感じます。 P15 で東大寺公園テニスコートの課題は多々記載されているものの、解決策は全く記載されていません。 どんな議論がされたのかを確認しようとも、議事録は掲載されていません。 P17 に稼働率表があります。 東大寺公園テニスコートは屋外施設であり、天候の影響を受けます。またハードコートであり、猛暑の影響も顕著です。吹田市にハードコートが 4 面ありますが、この施設だけ利用が1割程度です。 東大寺公園テニスコートは 15 年前から既に老朽化しています。 これらの条件を鑑みて、データの分母補正はされているのでしょうか？ 老朽化が顕著になり、数年前に比べて利用は減少している印象を受けます。過去データと比較した、経年劣化に伴う利用減少はデータとして存在するのでしょうか？ P36 に駐車場 120 台確保。。。と記載ですが、この 120 台必要な根拠が明記されてません。また駐車場は有料か無料かも記載がありません。 近隣市町の公園又はテニスコートは殆どが当初 30 分無料、1 時間 100 円を徴取し、駐車場の維持管理にあてていますが、計画案の維持経費には全く記載はありません。 当該公園と施設規模を考えると、120 台は多い様に感じます。 また、周辺には民間駐車場も複数あります。テニスコート移転整備よりも駐車場を優先する理由が、本計画(案)では全く見えてきません。 計画としては、非常に説明不足であると言いか言いようがありません。 P41 に建築の概算費用が 34.4 億円とのこと。 テニスコート利用者にとって、公平な税金の投入となっているか、非常に疑問を感じます。 まだまだ残念な箇所はありますが、全体を通して【住民ニーズを満たさない、状況把握や手続きの順序に不備のある】残念な計画と感じます。 策定委員を務めていただいた各委員さん方も、このパブリックコメントを拝見されることを、住民ニーズに目を止めていただくことを、利用者の一人として願っております。 島本町におかれましては、是非ともテニスコート移転整備について、再考していただきますよう、宜しくお願いいたします。	
108	68	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	京都市西院方面で中学校テニス部活動の地域移行にむけて運営している団体に所属しています。 島本町内には他市の中学校に設置されているような2面連続して設置されたテニスコートがなく、将来的にテニス部活動が地域移行できるのか、非常に心配しています。 2面設置施設でないと、活動できる生徒数も限られ、試合形式練習が十分に出来ないなど練習内容に制限が多くなります。 他市町村の生徒より、島本町の生徒が不利益とならないか心配しています。 私が知りうる限りの各中学校テニスコートの課題を示します。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			第一中学校テニスコート ・ダブルスが出る通常コートと 90℃方向位置にシングルスコートの 2 面が設置 ・通常コート校舎間にあるが、ボールが校舎に当たらないようなフェンスは無い ・シングルスコート後方にもフェンスはなく、高さ 1m 横幅 2m の防球フェンスのみなので、ボールが運動場に飛んでいく。野球やサッカーなどのボールも飛んでくることあり ・クレイコートであり維持管理が難しく、テープの剥がれでの足の引っ掛かり、土の表面の凹凸によるボールのイレギュラーバウンドの出現など、プレーに支障が大きい 第二中学校テニスコート ・1 面ずつの設置であり、男子と女子を分けてでしか活動出来ない ・男女分けて活動するとしても、ダブルスやシングルスといった実戦に近い試合形式の練習は、活動時間と生徒数を考慮すると困難 ・連続した 2 面であれば、1 名の指導者で男女共に、また 2 校合同でのクラブ活動が、実戦に近い試合形式練習も可能となるが、現状は単純な練習となる ・運動場内はクレイコートであり維持管理が難しく、テープの剥がれでの足の引っ掛かり、土の表面の凹凸によるボールのイレギュラーバウンドの出現など、プレーに支障が大きい ・校舎西側上方のオムニコートは、設置方向が東西であり午後からボールが太陽と重なり見えなくなる ・東側は校舎に太陽が反射しますが、視野を遮る目的も兼ねる防風ネットの設置はない ・南側の竹藪が密集して高さも増し、2 年程前からは 15 時位まで継続して日陰になっています。夏季を除き昼過ぎまで表面が常に濡れており、足が滑べる この様な状況を踏まえると、水無瀬川運動公園内にテニスコートを移転する手段しか、島本町内でテニスクラブ活動の地域移行ができる環境は構築できないと考えます。 1ページで、淀川河川公園テニスコートがあるため総量的な観点を踏まえ このコートは出入り口の通路が狭く、車がすれ違えません。中学生が自転車でアクセスするには危険が伴います。 またハードコートですので、大会や交流試合が開催される他市のオムニコートとサーフェス(コート表面の状態)が異なり、島本町の生徒だけが不利益となります。 テニスシューズもオムニコートとハードコートでは履き替えが必要となり、保護者の実費負担も生じます。 大きな川に面しており、風が非常に強いです。 実際、高槻市の西大桶テニスコートも風の影響が大きく、テニス愛好者は利用を避けることが見受けられています。 現状の淀川河川公園テニスコートは表面の塗装が剥げて滑り、再塗装も生じます。 15ページで、東大寺公園テニスコートの課題 課題は列挙されていますが、この計画のどこにも解決策や対策が記述されていません。 令和 5 年度 12 月 27 日開催の総合政策部事務局「総合教育会議」の資料には「東大寺公園テニスコートは河川敷で自然環境の影響を受けやすく同位置での整備は困難」と記載されています。議事録を読むと教育委員会事務局から「水無瀬川緑地公園に移転計画の中で施設配置や規模であったりーから検討したい」と発言があります。	現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。 敷地外での必要駐車スペースの確保は、利用する方々の利便性や必要駐車場台数確保が確実なものではないことから、現実的ではないと考えます。 テニスコートの今後の対応については、再度、検討するため、整備内容や方法によって異なることから、現時点において金額をお示しすることは困難です。 中学校のクラブ活動の地域移行については、引き続き調査研究してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			今後も東大寺公園テニスコートの整備は困難なのでしょうか？ 36ページで、 テニスコートを整備検討区域に2面設置すると120台確保したい駐車場のうち66台が不足するので、テニスコート移転は難しい 水無瀬川運動公園に設置も難しい。東大寺公園テニスコート整備も困難。 いったい、テニスコート整備はどうなるのでしょうか？ 将来的にクラブ活動地域移行拠点となりうる施設建築より、駐車台数が優先される理由が不明です。 周辺には民間駐車場もあります。有効利用することを検討されておられないのでしょうか？ 41ページで、 概算費用が34.4億円と内訳 テニスコートを設置した場合の比較検討費用は記載されていません。勿論、東大寺公園コートを残して改修するための費用は示されていません。 この税金の投入は住民全体に公平なものでしょうか？ 少なくとも、テニス部活動の地域移行の視点からは、公平でないと感じます。 文部科学省の学校部活動の地域移行方針を真摯に捉え、島本町は本計画を見直し、将来テニスをプレイしたと望む生徒のための環境作りとして、水無瀬川運動公園内にテニスコートを設置させていただくよう、重ねてお願い申し上げます。	
109	69	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	15ページ 東大寺公園テニスコートに関する件 これまでも令和4年のパブリックコメント、昨年のアンケートなどで島本町の劣悪なテニス環境を改善して頂くようお願いしてきました。 町長席にも伺って直接お願いもしました。しかし今回の計画案をみてがく然としています。これまでの意見が全く反映されてないばかりか、今後テニスコートをどうするのかの具体策が全く示されていないからです。大勢のテニス仲間たちも同じ悔しく残念な思いをしています。 41ページに総費用が34億円強と記載されていますが、新しい庁舎を作ったばかりなのに、またそれを上回る大きな金額を投入して、しかも大勢のテニス愛好家には全く何の恩恵もない今回の計画案には大反対です。誰が考えても今回の案は島本町の一般財政規模からみて過剰投資です。白紙撤回して島本町の身の丈に合った案を再検討すべきです。 どうしても多大な税金投入を強行するなら、すくなくとも町民すべてがそれ相当の恩恵を受けられるようにするのが当然のことです。 参考ですが、過去に色々な経緯や軋轢があったかもしれませんが、一端白紙に戻して現在の劣悪なテニス環境を少しでも改善するためには、阪急の尺代コートの利用、廃校予定の島高跡地の利用、若山台公園への新設などを検討されてはいかがでしょうか？	基本計画(案)1ページのとおりに、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおりに、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 概算事業費は、事業規模として現時点の目安でお示しをさせていただいております。今後、設計等においてより精緻な事業費等を算出し、財政との整合を図りながら事業を進めてまいります。
110	70	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	15ページ東大寺公園テニスコートの件 今回の計画案ではテニスコートがどうなるのか全く分かりません。今の水無瀬川河川敷の危険なコートがそのままということでしょうか？ 昨年もあのコートでひび割れ部に足が絡まって転倒され骨折した人やアキレス腱を部分断裂して完治するまで1年もテニスを休んだ友人がいます。	ご意見のとおりに、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			私自身も転倒して頭を打ちました。幸い検査で異常なしでしたが、今も自転車用のヘルメットを着用してプレーしています。利用料を徴収しているのですから常に最低限度の整備をしておくのは当然のことでしょう。 計画を担当されている方々は、一度他の市町村の公営コート場を自分自身の目で見て、テニスコートとはどういうものか、島本町のテニス環境がいかに劣悪で恥ずかしい状態であるか確認されたいかがですか？ 将来を担う子供たちにもこのひどい環境でテニスをさせるのはとても気の毒で残念な思いです。 是非とも善処願います。	
111	71	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本町内でテニスのできる環境にいるおかげで、健康寿命を大幅に超えても元気に暮らせております。 この度の体育館移転計画にテニスコートも含まれると聞き、非常にうれしく思っておりましたが、計画案の36ページ2(2)で駐車場のスペース確保のためコートの移転整備は困難とのこと。 とても残念な思いをしております。 果たして120台ものスペースが本当に必要なのでしょうか。 また、テニスコートの移転がどうしても無理ならば、既存の東大寺テニスコートの補修を考えていただきたいです。幾度か補修をしていただいています、あまり効果がなくコート面がデコボコで危険です。 河川敷にあるための、色々な課題は重々承知しておりますが、なんとか知恵をしばって良い方法を捻出してください。 テニスコートの移転は無理、既存の東大寺コートの補修も不完全では、テニスを愛好する一町民としてはやり切れません。 本計画案の「第1章1(1)基本計画策定の背景」にも、「生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりが重要」との文言が入っています。 どうかこの趣旨をお守りください。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。
112	74	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートは新体育館近くに整備するのは駐車場が不足するという理由でむずかしいという案となっていることをとても残念に思っています。私は週一で東大寺テニスコートを利用させてもらっています。コートのひび割れはひどく、とても安心してテニスができる状態ではありません。いつ怪我人がでてもおかしくない状況だと思っています。子供も月2回テニスをしており、あのコートでは怪我をしないか心配になります。淀川河川敷のコートがあるじゃないかとおっしゃるかもしれませんが、遠い上に 171 号線沿いを通り、渡り、またコートまでながい坂を降りていかなければならず、とても子供に一人で行っておいでといえる環境ではありません。 ぜひともテニスコートを緑地公園に整備するもしくは東大寺コートを整備する再検討をしていただけないでしょうか。 近隣の市が運営しているテニスコートをネットで検索してみました。ほとんどが砂入り人工芝コートでナイター設備も完備しているところもあり、島本町との差に愕然としました。どんどんとマンションや一軒家が建設されていますが、公共設備が整備されていない町を選んで引っ越してくるのでしょうか。 島本町民の生活が充実したものになるように、目先の問題だけでなく、子供たちの未来を見据えて、いろんな選択肢も検討しながら、決めていってほしいです。 素人考えですが、考えてみました。島本高校のテニスコート活用や各小中学校プールが将来使われなくなった跡地を活用する、上牧付近の小学校では、体育館でテニスができるそうです。いろいろな可能性や知恵を絞って検討していただきたいです。 予算やさまざまな制限等あるなか、大変だとは思いますが、何卒よろしく願いいたします。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
113	76	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の	元第二中学校テニス部の後輩から連絡を受け、今後の島本町のテニスコート整備を心配して投稿いたします。 僕達の将来のテニスを楽しみたい後輩にとっても、非常に悲しい状況だと思います。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		可能性について検討	東大寺公園テニスコートの老朽化は、僕達が中学生の頃から生じています！ 全面塗装をした 2011 年以降も、1 年ほどでひび割れが起こっています。コートフェンス内側にも雑草がたくさん生えています。 もう 10 年以上前から酷いコートです。 こんな酷いコートは大阪府内で見たことがありません。 なぜ、まだ改善が具体的に計画も実行もされていないのか、非常に疑問です。 この計画の策定委員には大学の教授の先生、准教授の先生、島本町内の学校の校長先生も任命されておられると聞いています。 教育者としての視点から、ぜひ東大寺公園テニスコートの現状と、これまでの島本町のテニスコート整備施策を知っていただきたいと、ほんとは声を大にして申し上げたいです。 島本町のテニスコート環境で、将来に部活動地域移行は出来ますか？ 週末に家族でしっかりテニスをプレー出来ますか？ 島本町のテニスコートは 34.4 億円の税金が投入されます。 新体育館は凄く立派な物が出来るのでしょうか。 しかし、テニスコートは駐車場に追いやられて設置されない。 民間の駐車場利用は検討されないのでしょうか。 余りにも、テニスコート整備施策を後回しにしてませんか。 34.4 億円が住民にとって公平に使われますか。 策定委員の教育者の皆様におかれましては、島本町の生徒や児童の不利益とならないよう、何卒ご配慮をお願い致します。	敷地外での必要駐車スペースの確保は、利用する方々の利便性や必要駐車台数確保が確実なものではないことから、現実的ではないと考えます。
114	77	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	36ページ テニスコートについて。 今回の計画にテニスコートが含まれないのは、敷地面積を考えれば致し方ないことかと思います。もしテニスコートが必要であれば、屋上にコートを設置するというプランも可能であったかと思いますが、検討されましたでしょうか。	新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備することとなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車スペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでございます。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加することとなりますことから、駐車場必要台数として想定する12

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
				0台以上に必要台数を確保する必要性が生じてくることから、テニスコートを整備することは難しいものと考えます。
115	78	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	体育館、プール、テニスコートの3施設をどのように配置するか十分検討することが必要。建設予定地に合わせたコンパクトな施設が求められる。この立場から、プールと体育館を 2 階建てに(プールを半地下にして体育館を上階に)という構造にすれば、建物面積を小さくできし、建設費用も、二つの施設を横に並べるより相当削減することができるのではないか。そのことによって、駐車場スペースも予定数が確保したうえで、テニスコート建設の場所も確保できると思います。 テニスコートについては現コート(東大寺公園コート)の老朽化が著しく、規定のコートの広さも確保できていない。小さい子を持つ世帯が増えてきていて、今後、ますます利用が増えることが見込まれるので、ぜひ新設を。※もともと、緑地公園建設第一次案にはテニスコート3面を作る計画になっていたが、予算が足りないとの理由で建設がとん挫した経緯がある。以上のことを考えると、その時点でもテニスコートの必要性を認識していたことです。) なお、コートの稼働率(使用率)を体育館などと対比して「低い」としているが、屋外施設で天候上の理由で使用できない施設を屋内施設と対比すること自体がナンセンスである。新設コートは高齢者にも優しい(足腰にも優しく膝や腰の故障率が低い)「砂入り人工芝コート」がふさわしいと思う。	新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備することとなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車スペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでございます。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加することとなりますことから、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要性が生じてくることから、一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。
116	80	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートは必要。駐車場を自走式の立体駐車場にするなどして、なんとかテニスコートも入れてください。テニスは高齢でもできるスポーツ、町民の健康のためにお願いたします。	基本計画(案)31ページのとおり、水無瀬川緑地公園に建設できる建築面積は3062.4㎡であり、駐車場を立体化し整備する際には、駐車場も建築物とみなされることからその上へのテニスコートを整備することは困難であると判断しました。 ご意見のとおり、テニスコートは住民の皆様にとって健康増進の場として非常に重要な施設であるため、今後の対応については早急に検討してまいります。
117	81	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	ページ 1:③記載の東大寺コートについて、具体的な案の記載がないだけでなく可能性の検討となっております。この時点で可能性と表現されていることが そもそも移転する、補修するといった案を実行しないように感じ取れます。 ページ 15:の東大寺コートの現状は記載されている通り、ひどい状態です。 このままでは、怪我をする人もでできます。 ページ 17:利用状況のアンケートにおいても、天候にほとんど左右されない体育館と一緒に考えてはこまります。 野外のテニスコートでは、雨・雪・強風・暑さ等、利用したくてもできない日も一年の内、何日もあります。 コート事態もひび割れ等、怪我になるような、環境下ということも大きい要因があります。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			ページ 36:テニスコートを仮に作ったら、駐車場のスペースが減るとかかれています、土地のスペースの確保が必要ならば、建物の屋上にテニスコートを作ってください。 ページ 41:今回の予算は相当な額です。市民の税金を平等に使うというなら、もう少し、島本町のテニスコートについて考えていただきたいです。	稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備することとなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車スペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでございます。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加することとなりますことから、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要性が生じてくることから、一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。
118	87	<36ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	P36.P37(2)テニスコートの移転整備の可能性について検討、(3)配置計画 から、駐車場を増設するためテニスコートの緑地公園(はらっぱ広場)への移転はないとなっていますが、P15,16 アンケート結果からも島本町の人口からも現行の2面(東大寺テニスコート)以上のテニスコート(総量3面～4面)が必要かと思います。(淀川河川敷、尺代はカウント対象外) はらっぱ広場2面設置がないのであれば、現行の東大寺公園のテニスコート2面の整備に加え、もう1面を新体育館の屋上に設置を検討いただきたいです。可能なら2面ですが、室内型の全天候のコートでナイター設備、空調設備も整え、夜間や雨天、熱中症警戒アラートなど時間帯や天候条件などに左右されず稼働率を上げられるコートが設置できれば1面でも効果があると思います。 東大寺コートは立地の面では、開放感があり周りを気にせず思いっきりテニスを楽しめる環境ですので個人的には気に入っていますが、アンケートにも多くの方が記載されているように老朽化が課題です。河川敷であることから抜本的な対策が難しいと聞いていますが。ぜひこちらも継続して利用できるように整備を強化してください。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備することとなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車スペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでございます。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加することとなりますことから、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要性が生じてくることから、一面であってもテニスコートを整備することは難しいものと考えます。 なお、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
				感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。
119	90	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	1、テニスコートの必要性 テニスは、心身の健康、ダイエット、運動神経の向上、体力の維持、コミュニケーション能力向上等の効果があり、老若男女を問わずできるスポーツで、生涯スポーツとして適しており高年齢でもでき、テニスにかかる費用も安く済む等の利点があり、テニスコートは絶対必要である。 2、島本町におけるテニスコートの現状 島本町においては、現在使用できるテニスコートは 東大寺コート A,B コート 2 面 2 中コート第二中学校と共用 とあるものの、東大寺コートについては 土地が水無瀬川の河川敷で、国土交通省管轄で町独自での改良ができない。 土地が軟弱地盤で、ひび割れがひどく修理しても直ぐにひび割れする。 等の欠陥がある。 また、東大寺コートについてはひび割れの補修で貼られたと思われる黒色の帯状となった部分の一部が、接着不良によりはがれ浮いた部分がありボールのはずみが他と違い不規則に変化する。 等の欠点があり、ハードコートのため足や膝への負担が大きく怪我をするおそれがある。 また、二中コートについても オムニコートに改修されたものの、施工不良のため部分的に空洞がありボールが不規則に変化する等の個所が数か所ある など、島本町にはテニスコートはあるもののまともなテニスコートが全くない状態である。 3、要望 以上のように、現在島本町にはテニスコートはあるものの、まともなコートは全くない状態であり、この度体育館移転に伴い他の施設も整備するのであれば、住民の健康や体力維持に効果のあるテニスコートも併せて整備していただきたい。 この機会を逃せば永遠にテニスコートはできない恐れがあると思います。 また、敷地の問題でテニスコートの新設ができないと言うのであれば、町所有の他の場所や今年度で廃校となる島本高校の跡地利用を考慮しても良いのでは。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、またコミュニティ形成・健康増進のため重要な施設であることから、今後の対応については早急に検討してまいります。
120	91	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	2.配置計画の検討 (2)テニスコート移転整備の可能性の検討 コート 2 面設置すると駐車台数 120 台がとれず移転整備は難しい。 早期の再検討が必要。 ※1 令和 4 年生涯学習課が令和 5 年度予算要求に 1,000 万円計上するも、地盤が脆弱な河川敷で多額の金額をかけても無理との理由で却下される ※2 令和 5 年 12 月「総合教育会談」で東大寺コートは河川敷で自然の影響を受けやすく、整備は困難。新体育館移転計画の中で検討する ※3 東大寺コートは河川法の規則があり、鉄筋コンクリート(コート基礎部)1.5m以上の固定物は設置できない ※4 駐車台数 120 台、マイクロバス 6 台分の確保は不要では？ 公園に 60 台としているが、常時 60 台不要では 近くの空き地の借上ができないか	東大寺公園テニスコートの今後の対応については早急に検討してまいります。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			※5 ※1～3 で整備は不可能としているのに、再検討では矛盾している ※6 再検討に具体的な整備計画、予算化もされてないと問題が先送りとなり、テニスコート移転整備が実現しない ※7 稼働率に全日 54.6%とあるが、稼働率の全体の分母の設定に疑問がある 天候により稼働できない日を考慮しているのか？ ※8 駐車場・テニスコートを他の用地で考えられないか？(借地など) 又、体育館の屋上などの使用を考えるなど、テニスコート移転整備に本気で知恵を出してほしい	分の計120台分を確保する計画としております。 稼働率については、ご意見を踏まえ文言を追加しました。 水無瀬川緑地公園整備検討区域内にテニスコートを整備することとなると、必要な駐車台数として想定する120台の駐車スペース確保が困難となることから、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいとの判断に至ったものでございます。 体育館、プールに追加してテニスコートまでの機能を追加することとなりますことから、駐車場必要台数として想定する120台以上に必要台数を確保する必要性が生じてくることから、テニスコートを整備することは難しいものと考えます。 なお、新体育館の屋上については、現在、防災の観点から、発電機などの設備を設置する予定としています。また、新体育館を3階建てにする案については、高層化による日照・日影・圧迫感や、建築費の増大など課題が多いため困難であると考えております。 敷地外での必要駐車スペースの確保は、利用する方々の利便性や必要駐車台数確保が確実なものではないことから、現実的ではないと考えます。
121	94	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコートについて 現状、東大寺コートはハードコートで足腰にかなり負担があり、ひび割れもあるのでかなり危険で、テニスはしたいのですが、なかなか利用するのは難しいコートです。 二中コートは利用しているのですが、更衣室、トイレがなく利用し辛いコートだと、常々感じています。 島本町のテニス人口についてのテニスコートは現状足りてないと思います。 実際、高槻市のテニスコートに呼んでもらってテニスされている方も多いと思います。 島本町内でテニスコートの設備が整っていたら、と感じることが多くあります。 設備の見直し等もあるかと思しますので、テニスコートの見直しも考えていただけたら、と思います。 よろしくお願いします。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。
122	95	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	島本町に 10 年住んで、今は仕事のため埼玉県に引っ越ししました。仕事が終われば、島本町に戻ります。その時に東大寺テニスコートの整備が少しでも進んでいたら嬉しいです。 テニスを通じて沢山の知り合いができました。大切なコートです。これからのみんなの健康のためにもご検討お願いいたします。	ご意見のとおり、テニスコートは住民の皆様にとってコミュニティ形成の場として、また健康増進の場として非常に重要な施設であるため、今後の対応については早急に検討してまいります。
123	96	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	テニスコーナーについて 令和 3 年の島本町公共施設総合管理計画で、テニスコートについての記述が全く無くて、どう考えられているのか心配でした。	ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行しているため、今後の対応については早急に検討してまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		可能性について検討	今回の計画でも 15 ページに東大寺公園テニスコートの課題は記載されていますが、対策は全く考えられていません。 テニスコート整備について全く計画されていない事が非常に残念です。 早急に東大寺公園テニスコートの改修と、島本町のテニスコート整備をしてもらいたいです！ テニス人口も増えています。 よろしくお願いします。	
124	97	<36 ページ> 第5章の2 (2)テニスコート移転整備の可能性について検討	36 ページの「(2) テニスコート移転整備の可能性について検討」についてです。「テニスコート整備テニスコートを整備検討区域に 2 面設置すると、必要駐車台数 120 台のうち 54 台しか確保できず、66 台分の駐車場が不足するため、整備検討区域内にテニスコートを移転整備することは難しいと考えます。ただし、東大寺公園テニスコートの老朽化が著しく早期の対応が求められているため、今後の対応について再度検討することとします。」という記述について、意見を書かせていただきます。 現在、町内のテニスコートは東大寺公園 2 面、二中コート 1 面の合計 3 面しかありません。東大寺公園の 2 面は老朽化が著しく、ひび割れができていますのでテニスできる状況ではありません。また、膝、腰等身体の負担が著しく私は最近数年は使っていません。使わないのではなく、「使えない」ことをもっとご理解いただきたいです。利用率が少ないのも「使えない」からです。大変失礼ながら、テニスをする方が役員の中にいらっしゃるのかわからないのかな、と思ってしまいます。近隣の市町村もすべて人工芝のオムニコートになっており、ハードコートはすでになくなっています。とても遅れていると感じます。 早急な改善を求めます。東大寺コートの改修でもかまいませんが、諸事情によりできないとのこと、淀川河川敷公園もさらにひどい状況であり、使えない状況です。であれば、緑地公園内にテニスコートの設置を求めます。 高槻市のテニスコートはオムニコート 5 カ所 25 面あります。茨木市も 8 カ所ありとてもうらやましく思います。二中コートも使えますが、あくまでも二中のためのコート。土曜日午前など二中が使用するときは使えません。他府県から引っ越ししてきた若い世帯が島本のテニスコートを見て、がっかりされるのではないのでしょうか。 「老朽化が著しく再度検討」というのは、いつ検討されるのでしょうか？具体的に示していただきたいです。今検討せず、緑地公園の計画が決まってしまうと、テニスコートはどこにもできない予感がします。テニスコート整備について、ここには具体的なことが何も書かれていないことに疑問を感じます。とてもがっかりしています。テニスコートは、ある程度まとまった面積の土地が必要です。駐車場は大きな駐車場でなくても少しのスペースでも確保可能ですし、近隣のコインパーキングも活用できると思います。 以前にも今回の整備のことについて意見を求められたときに、テニスコートについて要望が多数出されているはずですが、もっとテニスをする住民の意見に耳を傾けてほしいです。 今回の緑地公園の計画には納得できません。早急な計画の再検討を求めます。	基本計画(案)1 ページのとおり、東大寺公園テニスコートの移転整備の可能性も含めて検討していましたが、新体育館及び公園利用者の駐車場確保という観点から、水無瀬川緑地公園に移転整備することは難しいとの検討結果となりました。 ただし、ご意見のとおり、東大寺公園テニスコートは老朽化が進行していることから、今後の対応については早急に検討してまいります。 現在、水無瀬川緑地公園には、利用者用として47台分の駐車場を整備しております。 しかしながら、イベント開催時や週末には満車になることがあり、新体育館等の整備に当たってのアンケートでも駐車台数の拡充を求める意見があったこと、また、周辺自治会からも駐車対策をしっかりとるよう求められております。 そのため、住民の皆さまのご意見や現状を踏まえ、駐車場の規模は、水無瀬川緑地公園利用者用として60台分、新体育館やプール等の利用者用として、他市の事例などを参考に60台分の計120台分を確保する計画としております。 敷地外での必要駐車スペースの確保は、利用する方々の利便性や必要駐車台数確保が確実なものではないことから、現実的ではないと考えます。
125	1	<37ページ> 第5章の2 (3)配置計画	そもそも体育館だけでも建設するスペースが水無瀬川緑地公園内に十分取る為にはグラウンドを狭めるなど対応が必要に思います。 上記の内容などへの対策をお教えいただきたいです。	基本計画(案)37ページに示すとおり、スポーツ広場(グラウンド)を縮小しなくても、新体育館の配置は可能であることを確認しております。ただし、配置計画のイメージは決定したものではありませんので、今後も引き続き最適な施設計画を検討してまいります。
126	3	<37ページ> 第5章の2	P37 歩道と車道が交差しない導線確保できないか。小中学生が利用となると特に注意すべきかと思う。	基本計画(案)37 ページに示す配置計画は現時点のイメージであるため決定したものではありませんが、歩行者と車両の動

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		(3)配置計画		線が交錯しないよう安全に配慮した計画が重要であるため、今後も引き続き最適な動線計画を検討してまいります。
127	72	<37ページ> 第5章の2 (3)配置計画	P37-(3) 配置計画では、車と人の動線が入り口、車のUターン部に見られます。将来を見据え、水無瀬川からの車の進入も加味し、歩車が完全分離された動線が望ましいと思います。	基本計画(案)37 ページに示す配置計画は現時点のイメージであるため決定したものではありませんが、歩行者と車両の動線が交錯しないよう安全に配慮した計画が重要であるため、今後も引き続き最適な動線計画を検討してまいります。
128	77	<37 ページ> 第5章の2 (3)配置計画 <38ページ> 第5章の3 平面計画の検討	37・38ページ 施設のイメージ図 周辺住民、周辺施設、特に保育園への影響を考えれば、建物の高さを極力抑える計画になっていることは理解できます。ですが、本計画を拝見して思うことは、示されている方向性に比べて敷地面積が極端に小さいことです。38 ページのイメージ図は一見して狭苦しいという印象。敷地面積に比べて計画が総花的です。 コンサルティングにおいて、基本計画の段階で、現場の建築士の実践的な意見と助言を得ていただきたい。そのうえで、平面、立面のイメージ図をもう少し具体的なものにしていただきたいです。 現状のイメージ図では、単に施設を廃止統合して、敷地面積と高さと経費に縛られた施設になってしまうのではないかと危惧しています。	基本計画(案)31ページのとおり、水無瀬川緑地公園に建設できる建築面積は3062.4㎡であるため、その範囲内でするだけ費用を抑えつつ、必要な設備を検討したものです。 ご意見は、今後の設計段階において、参考とさせていただきます。
129	77	<37 ページ> 第5章の2 (3)配置計画	その他・ 土木・建築の現場に詳しい方から、プールを半地下にしてエネルギー効率を高め(カロリーが逃げにくい)、2 階に更衣室やロッカーを集約し、3 階部分を体育館スペースとするなどして、ゆとりある設計にしていけるとよいのでは、というご助言をいただきました。現状では収まりきらないのではないかと、という懸念からのものと受けてとめています。 以上、よろしくお願いします。	今後の検討において、参考とさせていただきます。
130	67	<38 ページ> 第5章の3 平面計画の検討	P38 平面計画の検討 掲載の図面からは建物に非常口が確認できませんが、出入り口が一か所では何かの時に問題があると思います。 エントランスが使えない時の非常口は絶対に必要です。	ご意見のとおり、非常口は必要ですので、設計段階において関係法令に適合させながら検討を進めてまいります。
131	77	<38ページ> 第5章の4 断面計画の検討 <40 ページ> 第5章の5 構造・設備計画の検討	38 ページ・40 ページ 記述手法。〈平面計画のイメージ図〉があまりに小さすぎます。ここが要かと思いますので、大きさはもちろんのこと、一頁を費やすくらいの内容が要と思います。高さがイメージできる〈立面計画のイメージ図〉も必要です。景観軸と関連させての記載をお願いしたいです。〈自然エネルギー・省エネ技術の活用イメージ〉も、せめて文字がみえる大きさにした方がよいです。 シャワールームは体育館、スポーツジムの利用者も利用できるのでしょうか。シャワールームの配置、位置関係がイメージ図ではわかりかねます。プール更衣室の広さも含めて、総じて更衣室とシャワールームについて、たいへん不安があります。コンサルティング事業のなかで、建築設計士に具体的な助言を得て、イメージ図に反映させてください。面積規模に課題があることがわかれると思われます。	イメージ図を大きくしました。 シャワールームは、体育館用更衣室に設置する想定です。 なお、各諸室や共用部等の配置・形状は計画上のイメージであり、具体的な配置案を示すものではないため、決定したものではありません。基本計画段階であるため、概略イメージを提示しています。 ご意見を踏まえ、今後の設計段階において詳細検討を進めてまいります。
132	82	<40 ページ> 第5章の5 (2)設備計画の検討	常時温水プールということになるとエネルギーも相当かかると思われますが、二酸化炭素排出量としてどのくらいなのか？太陽光発電でどれくらいまかなえるのか？(P40)などの資料がないです。	熱源などの設備計画は今後、設計を進める中で検討してまいります。
133	3	<41ページ>	またマイクロバスでの小中学校送迎ということになるが、送迎費用や指導員などで費用増となり、p41 に示される収支計	小中学校の水泳授業について、マイクロバスの送迎費用や指

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
		第6章の1 (1)概算事業費	画外の町としての負担増はどこまで試算されているのか示してほしい。	導員などの人件費が必要となりますが、水泳授業の詳細(時間・回数など)は今後の検討事項であり、現時点で上記の費用をお示しすることは困難です。
134	27	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	新築と耐震化・大規模改修との比較を行っていないなら、比較すべき。比較のないまま、整備計画(案)を作成するのは、結論ありきである。事業運営では考えられない思想のため、思想を改め、比較して下さい。	現体育館については、耐震性能を満たしていない建物であり老朽化が進んでいること、また、用地が借地であることから、現地改修は困難であると判断し、水無瀬川緑地公園への移転整備を決定いたしました。
135	33	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	温水プールを併設した体育館を作るのに、34 億円超かかると聞いています。駅前の町立体育館の補修・リニューアルで十分ではないかと考えます。 新体育館・温水プールの維持費は 6500 万円/年と聞きます。もっと別なことにお金を使って欲しいです。	現体育館については、耐震性能を満たしていない建物であり老朽化が進んでいること、また、用地が借地であることから、現地改修は困難であると判断し、水無瀬川緑地公園への移転整備を決定いたしました。
136	57	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	基本案に反対する者ではないが、設計段階ではランニングコスト削減を第一に考えていただきたい。管理運営費年 9 千万円は高すぎる。 ランニングコスト削減の為には、「見てくれ」やデザイン、少々の使い勝手の悪さは犠牲にして大いに結構。 箱物行政は繰り返してはならない。吹き抜けがある故の空調費がかかる「ふれあいセンター」や、見映えだけを考えた曲線外観の「町営住宅」のような施設は、二度と作ってはならない。 現在島本町の人口は増加傾向にあるが、あくまでも一過性のもので、長いトレンドで見れば減少して行く。将来過大な投資であったと後悔しないよう望む。	ご意見のとおり、設計段階では維持管理のしやすさ、ランニングコストの削減を念頭に検討を進めてまいります。
137	65	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	p41 ランニングコスト及び利用料金収入 支出－収入＝6500 万円 利用料金収入 2500 万円の根拠が示されていません。ランニングコスト毎年 6500 万円かかる施設、島本町規模の自治体で室内温水プールを持っている自治体があるのかどうか、あればどのような収支なのか知りたいです。 公金が投入されるのだからより広い層の住民に利用される愛される場所になって欲しいと思います。	先行同種事例におけるランニングコスト及び利用料金収入より算定しております。 住民の皆さまが利用しやすく愛される施設となるよう努めてまいります。
138	77	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	41 ページ 概算費用、管理運営費 9000 万円と利用料金の収入については、概算でよいので内容を示すべきかと思います。積算根拠がまったくわからないからです。 年間収支 6500 万円。これについては、現在の体育館運営の恒常的な費用(借地料・運営委託料)と学校プールに係る経費(教師の働きは別)との比較が必要ではないでしょうか。 概算費用経費34.4億円についても、現在の学校プールを維持する場合に必要な改修見込費用との比較、加えて 6 校のプールの解体費用と跡地活用の効果などを総合的に比較して考えることが重要と考えます。 事業計画の検討 建築物の構造についての記述がないのはなぜでしょう。どのように検討されたのか、それによって概算整備費が変わってきます。構造に係る記載は必須かと思います。また耐用年数に係る記述がないのも問題かと思います。ぜひ、ここは改善してください。	概算費用、管理運営費及び利用料金の収入は、先行同種事例等を基に算定しております。 現体育館及び学校プールと新体育館及び屋内プールの年間収支比較については、施設規模、施設内容が異なることから、単純な比較は困難であると考えております。 また、町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、屋内プールの整備は必要であると考えております。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			公共施設がめざすべきこと 35 億円と多額の税金を費やすのですから、将来的にわたって住民利益になるもの、耐久性のあるものをめざすべきではないか、という思いが強いです。建築物の構造も含めて、目先の経済性よりも、災害に強く、長期的に活用できる耐久性のあるものをめざすことこそが公共施設建設に求められている基本姿勢ではないか、と思います。 限られた敷地に2階に収める、事業経費を極力抑えるという発想、あらゆる住民ニーズに応える努力、どちらも理解できますが、両方が重なることで、結果、中途半端なものになってしまうのではないかと心配があります。	建物の構造について、今後の設計段階などにおいて決定していくため、基本計画に掲載していません。耐用年数については、日常的な保守管理のしやすさに配慮するとともに、長期的な利用を見据えた施設づくりにより、将来的な修繕・更新に対応できる施設を整備することで、長期にわたり良好な状況を維持できるよう努めてまいります。 ご意見を踏まえ、今後の設計段階において詳細検討を進めてまいります。
139	79	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	先ずは、全体的な意見として現在町役場の建て替え工事中にて 5 月移転で 5 年後に34億円の費用を投じての計画は箱物への支出が多く将来への財政負担へのリスクが大きいと思われる。 41ページの概算事業費でも現在の物価上昇にて今後確実に増える傾向にあり、6500万円のライニングコストも増加傾向にあるため、もっと丁寧に事業計画を行う必要性を感じます。 現在の体育館の保守工事費用が、提示されていません。学校プールのすでの改修工事済みの提示も無く、新規計画だけではなく、現在の改修工事との比較検討が必要だと思われま。 2029年を目指すのではなく、計画を遅らせて丁寧な試算をお願いします。 財政へのインパクトが大きな事業ですので、大和高田市の様なことにならない様にお願いします。 あと現在の体育館が駅前で便利な立地ですので、近隣の利用に確認すると緑地公園なら違う場所を探すとの意見もあり5ページの29団体の意見の内容を詳しく知りたいです。(移転しても使い続けるのか？利用料金の提示をしたのか？など)	概算事業費は、事業規模として現時点の目安でお示しをさせていただいております。今後、設計等においてより精緻な事業費等を算出し、財政との整合を図りながら事業を進めてまいります。 団体意見については、本町ホームページに公表している「新体育館等整備に関するアンケートの実施結果」をご確認ください。
140	82	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	島本町にはいろいろな計画があるのでどこかを見ればわかるのかもしれませんが、今回の資料の中にコストについてわかりやすい比較表(各学校プールの全面改修やランニングコスト、現体育館の建て替えやそのランニングコストなどとの比較)が必要と思います。(P41)そうすれば判断材料として助かります。庁舎建設という大型プロジェクトも進行しており、島本町全体の財政への将来への影響もあるでしょう。これもどこかで計算されていると思いますが、財源計画でさらっと述べられている程度で簡潔すぎてわかりません。島本町公共施設総合管理計画改訂版には作成タイミングから新体育館はシミュレーションには入っていないようです。コスト比較については島本町学校施設長寿命化計画をあわせてみれば、学校プールについてはある程度のことになってきますが、このパブコメを提出する際に、さまざま資料をウェブサイトで探して引用し、意見を書くのはほとんどの人にとって困難と思われる。 また、PPP を使うとありますが、維持費を稼ぐために温水プールの利用料は将来的に高くなるかもしれないという懸念もあります。想定利用者も楽観的な数字と厳しい数字の両方でみるべきです(P42)。 各学校でプールを再建築して、使われていない時は地元の子どもも入れるような仕様にするのはできないのでしょうか？そちらの方が移動の手間は省けるし、特に低学年の児童にとっては家から近い距離のプールに行けるのは安全面でも利便性の面でもメリットです。 これでパブリックコメントを経て建設を決定するのは拙速と思います。批判的な意見も勘案した上で再度わかりやすい資料を作り、それに基づいたパブリックコメントや説明会をすべきです。	現体育館については、耐震性能を満たしていない建物であり老朽化が進んでいること、また、用地が借地であることから、現地改修は困難であると判断し、水無瀬川緑地公園への移転整備を決定いたしました。 また、町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、屋内プールの整備は必要であると考えております。
141	84	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	P41 事業計画について →今後事業による財政的負担がどうなるか、検討するためにはより細かいシミュレーションを示す必要がある。学校プールの統廃合により削減できる経費も示し(撤去費用も)、住民が納得できる情報を示したうえでこの事業を進めて行く必要が	今後の財政負担については、住民の皆様によりわかりやすくご説明できるよう努めてまいります。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			ある。 どんな体育館が望ましいかを議論するために欠かせない情報だ。	
142	85	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	②温水プール計画の単独での費用試算がなされていません。またエネルギー消費量も計算されていません。通年使用の温水プールのための維持費やエネルギー消費量を明らかにしてください。また温水プールにどれくらいの島本町民が使用することを見込んでいるか潜在利用者の調査をおこなってください。体育館と温水プールの運営費の内訳を明らかにしてください。年間収入が2500万円を見込んでいますがその試算の詳細をあきからにしてください。このような基本的なことが明らかにならないまま採算性の予測が大きく外れる可能性があり、事前の検討を求めます。	新体育館と屋内プールは集約して整備する方針であるため、屋内プール単独での施設整備費及び管理運営費などは算定しておりません。また、光熱水費(エネルギー消費量)は、建物の性能や導入設備などにより異なり、現時点でお示しすることは困難です。 施設整備費及び年間事業収支は、先行同種事例をベースに試算しており、今後、財政との整合を図りながら事業を進めてまいります。 屋内プールの利用について、新体育館等整備に関するアンケートを実施した結果、回答者の約 8 割から「利用したい」との回答が得られました。
143	86	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	p41 ランニングコストおよび利用料金収入 についてコメントです。 光熱費抜きで年間支出が 9000 万円ということですが 6 レーンの温水プールを作る予定なのに、光熱費抜きの情報で判断するのは危険に感じます。 昨今、エネルギーに関わる費用は高騰する一方なので、そこらの予測も踏まえて、慎重に内容を検討いただきたいです。 作るためにかかるお金もちろんそうですが、維持するために必要なシミュレーションをしていただいた上で、町にとって納得感のある施設ができることを願っています。	光熱水費は、建物の性能や導入設備などにより異なり、現時点でお示しすることは困難です。
144	88	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	P41 概算事業費の 34.4 億円の財源内訳の詳細を示していただきたいです。国の交付金(学校施設環境改善交付金など)、地方債制度(公共施設等 適正管理推進事業債など)、一般財源のそれぞれの内訳金額がわからなければ、どの程度の後年度負担があるのかが、わかりません。 町財政の中長期収支見通し等も併せて示して下さい。	交付金や地方債制度の活用は現時点の想定であり、一般財源などの具体的な内訳金額をお示しすることは困難です。
145	88	<41ページ> 第6章の1 (1)概算事業費	また、(1)既存体育館の耐震化および中規模改修(老朽化している所について)の概算費用 (2)6 つの学校プールの予測される改修費 (3)学校プールを住民向けのプールとして活用する場合の1校あたりの概算費用をすべて示して下さい。(4)学校プールにかかる運営費用(水道水・薬品・その他)をだしてください。(5)学校プールを住民向けに活用する場合の指導員への賃金などの1校あたりの費用をだしてください。 つまり、新体育館と屋内温水プールのみの事業費・運営費のみならず、既存体育館・学校プールを使用する場合の費用をだし、比較検討する必要があると考えます。	現体育館については、耐震性能を満たしていない建物であり老朽化が進んでいること、また、用地が借地であることから、現地改修は困難であると判断し、水無瀬川緑地公園への移転整備を決定いたしました。 また、町立小中学校の既存プールは、施設・設備の老朽化が著しく、屋外プールであるため、天候によって計画通り実施できないことがあります。加えて、昨今の猛暑の影響により、授業が実施できない日もある状況です。小中学生が安全に安心して水泳授業を行える環境を整えるために、屋内プールの整備は必要であると考えております。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
146	77	<43ページ> 第6章の2 (2)事業手法の概要	43 ページ スキーム図の枠を別のページにお願いしたいです。文字が小さすぎて肝心なことが読み取れないです。	スキーム図を大きくしました。
147	84	<43ページ> 第6章の2 (2)事業手法の概要	P43 →本町の規模からして、民間活力の導入といっても DB 方式が最も良い。管理については児童生徒が利用する施設であり委託が望ましいのではないかと考える。	今後の検討において、参考とさせていただきます。
148	85	<44ページ> 第6章の2 (3)事業手法の比較	追加で、DB、DBO、PFI の三者の検討がなされますが、管理・運営は町がしっかり責任を持つ体制をとれるよう DBO、PFI を検討を外すよう求めます。DBO、PFI は建設・設計会社が指定管理者としてその代替の施設の運営を行うことから、町の内情をわかっていないことから顔の見える運営を行うことができないと考えます。	ご意見を踏まえ、具体的な施設の管理運営方法は、今後検討を進めてまいります。 事業の柔軟性や早期の供用開始といった観点を踏まえ、本事業の手法はDB方式が望ましいと考えております。
149	88	<44ページ> 第6章の2 (3)事業手法の比較	P42～44 事業手法方式は、民間一括発注方式(DB方式、DBO方 式、PFI方式)ではなく、従来方式の個別発注(設計・建設)、管理運営は直営で行うべきです。民間発注方式は民間丸投げになり、設計・建設、維持管理・運営業務が不透明で公費支出の厳格性が確保できるのか懸念があります。特に PFI に関しては民間が資金調達を行うことで不況や倒産等で不安定です。 また、方式のみを説明するのではなく、方式別に事業費・運営費や簡易VFM(Value for Money)の算定結果の根拠となる算出過程のわかるものを示してください。	基本計画(案)44ページに示すとおり、簡易VFMの算定結果、事業の柔軟性などに優位性が確認できたため、事業手法としてDB方式が望ましいと考えています。 交付金や地方債制度の活用は現時点の想定であり、方式別の事業費及び VFM 算出過程をお示しすることは困難です。
150	14	<45ページ> 第6章の4 今後の検討課題	47 ページ管理運営方法の検討 1 行目「住民にとって利用しやすく安全に快適な環境でスポーツを楽しむ事ができ、住民交流が促進されるような新体育館とするために」 スポーツに限定してしまうと、運動が出来る元気な人は、良いですが高齢者や赤ちゃん、受験前の学生など色んな世代の色んな人との交流には、なりません。これからの社会に求められる場所は、昔の縁側のように、ふらっと色んな人が気楽に座れたり喋ったりする形だと思います。 窓側向きには、1人で勉強する学生さんや仕事の調べ物する人、少し中に入ると寝そべれる畳で赤ちゃんとお母さんお父さんが寝転がれる所、小学生や中学生も本を見ながら喋れるソファやお年寄りも座れるベンチなどを一階に作って、複合的施設にして下さい。新体育館では無く、交流館にして下さい。 「スポーツを楽しむ事ができ」を削除「新体育館」を「島本交流館」などに変えて下さい	基本計画(案)19 ページの基本方針3のとおり、「水無瀬川緑地公園と一体となって住民が集い交流の場となる施設」をめざしています。ご意見のとおり、住民交流の促進を念頭に、住民の皆様が利用しやすい施設整備に努めてまいります。 交流の促進と同様に、住民の皆様が安全・快適に、安心してスポーツを楽しむこと施設づくりも重要であるため、基本計画(案)47 ページの表現及び新施設の名称は原案のとおりとさせていただきますが、今後検討いたします。 ご提案いただきました、キッズスペースやソファ・ベンチなどの設置につきましては、今後の施設計画において参考とさせていただきます。
151	77	<45ページ> 第6章の4 今後の検討課題	45 ページ 今後の検討課題 運営を民間に委ねるのであれば、サウンディング調査による事業提案を経て基本計画を策定していくのが得策かと思えます。次年度以降に管理運営方法の詳細検討を進めていくとあります。それはよいとして、基本計画の策定は、それを待ってから確定するのが望ましいと考えます。 学校の水泳授業について詳細を詰めていない段階での基本計画でよいのかどうかにも不安があります。計画に運営方法が反映されて、はじめて建築施設の設計が可能と考えるからです。注文建築において、施主のライフスタイルを考えない建築設計などありえない。授業に支障がでることを懸念します。まず、授業運営をシミュレーションして、そこからはじめてみえてくる課題を建築設計に活かしていかなければならない。今後のスケジュール案にも影響することですが、終わりよければすべてよし、急がば回れです。	今後の設計段階などにおいて、管理運営方針と整合を図りながら検討を進めてまいります。 わかりにくい用語につきましては、用語集を作成いたします。

意見 番号	提出者 番 号	該当・関連項目	意見の内容	町の考え方
			スポーツ科学・ウエルネスと生涯学習 学校プールの統合と旧体育館の老朽化という課題解決の他、なにをめざして 35 億円を投じるのか、未来への希望や熱意が感じられないという厳しい意見があります。ソフト面での充実がこれを補うと考えます。スポーツ科学・ウエルネスについての研究、普及啓発に努めていただきたいと思います。 新しい施設は、スポーツ科学・ウエルネスについての研究、普及啓発に努めるための施設であってほしい。これを教育こども部の生涯学習のテーマとすることで、本町がめざす方向性がわかります。スポーツ科学・ウエルネスについての研究、普及啓発事業の展開に係る内容を本計画に記載していただくよう、強く、お願いします。仏を造って魂入れず、とならないように。 ウエルネスとは ウエルネスの定義について注釈を入れてください。生活科学として運動を日常生活に取り入れながら、健康的に日々の暮らしを送るというような意味であるとインターネット検索で知りました。けれどもイメージ先行、まだまだ理解は得られていないと思います。 研修室の活用 スポーツにおける「インテグリティ」(誠実・真摯・高潔などの意)が注目されています。新体育館建設を機に研修室を活用した「スポーツ・インテグリティ」の普及活動に努めてください。その延長線上にこそ生涯スポーツ・ウエルネスがあると思います。インテグリティはコンプライアンス(法律や社会的通念、規則などを守る)と密接に関係していますが、自律的な要素が強いものです。スポーツ指導は社会的な営みですから(文化芸術においても同様)、大人から子どもへの発達を阻害する行為(暴力、暴言、身体的・性的虐待など)を理解し、常に適切な指導に向けてのふりかえりを積み上げていかなければなりません。 海外で活躍する選手が増えています。スポーツ・インテグリティの第一人者である〇〇氏(びわこ成蹊スポーツ学部・副学長)は、一流の選手は体罰指導では育てられないとおっしゃっています。	
152	77	<45ページ> 第6章の4 今後の検討課題	その他・ネーミングライツ 町内複数企業にネーミングライツを打診していただけないでしょうか。ネーミングライツについては賛否両論あり、必ずしも賛成しているわけではありませんが、近隣自治体においても採用され、もはや定着しているという印象です。町内にある企業は既に知名度がたいそう高く、その規模からすると難しいかもしれませんが、地域性、ウエルネス、環境エネルギーなど、まったく可能性がないとも思えないです。検討する余地があると思います。町内各企業へのお声かけをお願いします。	今後の検討において、参考とさせていただきます。
153	88	<45ページ> 第6章の4 今後の検討課題	P45 今後の検討課題 仮に学校プールの統合で、あらたな屋内プールでの小中学校プール授業の際は、住民の利用を避けるプログラムをすべきです。女性アスリートへ性的な視線を向けること、性的な画像を拡散させることが社会問題になっています。子どもたちが、そのような対象とならないためにもプライバシー等を守ることを徹底すべきです。	具体的な水泳授業のプログラムは今後の検討課題となりますが、児童・生徒のプライバシーに配慮します。
154	92	<45ページ> 第6章の4 今後の検討課題	・使用料は高くないこと	使用料については、今後本町における各種計画との整合を図りながら全庁的な課題として検討してまいります。
155	92	<45ページ> 第6章の4 今後の検討課題	・安全な施設をつくるのは大変です。急がず慎重に計画を立ててほしい。	住民の皆様に安心してご利用いただけるよう、安全で快適な施設をめざして検討を進めてまいります。